

「静岡市アリーナ基本計画（案）」市民参画手続（2024.10.25～11.29実施） ご意見に対する回答

資料2

- 意見募集結果 意見数：252件 回答者数：110人
- 一つ一つのご意見の内容を要約し、下記の項目に分類しました。（複数の内容を含むご意見は、複数の項目に細分化して要約・分類しました。）
- 252件のご意見を310件に細分化し、それぞれのご意見に対して下記のとおり回答させていただきます。

<b>【1.アリーナの概要】</b>	<b>【2.設備】</b>	<b>【4.事業費・事業手法】</b>	<b>【6.交通】</b>
・施設(全体) No.1～37 (P1～2)	・施設規模・席数等 No.115～135 (P5)	・スケジュール No.179～180 (P7)	・交通(全体) No.223～226 (P9)
・立地 No.38～44 (P2)	・トイレ No.136～141 (P6)	・事業費 No.181～191 (P8)	・公共交通 No.227～245 (P10)
・アリーナの効果 No.45～77 (P2～4)	・その他 No.142～149 (P6)	・事業者 No.192～197 (P8)	・渋滞対策・駐車場等 No.246～285 (P10～11)
・防災 No.78～89 (P4)			・自転車 No.286～287 (P12)
・多機能施設 No.90～114 (P4～5)	<b>【3.イベント】</b>	<b>【5.まちづくり】</b>	<b>【7.周辺環境】</b>
	・興行(全体) No.150～156 (P6)	・ペDESTリアンデッキ No.198～210 (P8～9)	No.288～298 (P12)
	・スポーツ No.157～173 (P7)	・周辺施設 No.211～215 (P9)	
	・コンサート No.174～178 (P7)	・その他 No.216～222 (P9)	<b>【8.その他】</b>
			No.299～310 (P12)

付番①'：意見No. (1～252：資料1を参照) 付番②'：回答者No. (1～110：資料1を参照) 付番③：全体No. (1～310)

付番①' No.	付番②' No.	付番③ No.	回答者による対象ページ	ご意見(要約)	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
<b>【1.アリーナの概要】施設(全体)</b>							
17-2	9-1-2	1	1	新しいものにこだわり過ぎて、歴史的・自然的なものを考慮しないと中身が薄くなる。	全国で、数多くのアリーナの建設、計画が進む中で、選ばれるアリーナを実現するには、静岡市アリーナ独自の特徴が必要と考えます。P21・P22に追記するとともに、静岡市アリーナ独自の特徴づくりについて、民間事業者にアイデアをいただきながら、進めてまいります。	○	21・22
18-3	9-2-3	2	2	静岡って何があるの?という問いに答えられるものになればいい。			
72	38-1	3	22	他にはないユニークなものを持ち、コンテンツだけでなくアリーナ自体の魅力で来場者が増えてほしい。(富士山や駿府城をモチーフ・ミカンジュースの出る蛇口など)			
27	18-1	4	20	高い経済効果が見込まれるとしているが疑問。静岡以外にもアリーナがあり、横浜や東京は特に大規模であるため、そちらに有名なアーティストや注目のスポーツイベントが集中するのでは。既存アリーナとの差別化をもう少し図ってほしい。	人口10万人あたりのライブ開催数は、静岡県は全国平均の約40%と少ないこと、またライブ・エンターテインメント市場の拡大傾向から、音楽興行の新たな会場となる静岡市アリーナを整備した場合、運営を黒字化できる程度の新たな需要が生まれると見込んでいます。全国各地からアクセスしやすい、立地の強みを活かすとともに、様々な演出が可能で、イベント会場として使いやすい、主催者や観客から選ばれるアリーナを整備し、既存アリーナとの差別化を図ります。	—	—
28	19-1	5	2	どういった点が、SDGsを意識しており、未来につながる持続可能な点なのかわからなかった。	2050年カーボンニュートラルに向けて、P30に記載のとおり、省エネ性能を高め、ZEB Ready以上を取得するほか、誰もが快適で安全に利用可能な施設とします。また、ユニバーサルデザインに配慮しパラスポーツの開催も可能とするなど、障がい者等へ配慮する施設とします。	—	—
39-1	26-1-2	6	全体	ドーム型で建設(屋根の設置)してほしい。雨などが会場に入らないことで、災害時の避難所としても有効活用できるほか、会場の汚れが減る。	アリーナは屋根を持つ屋内施設となります。また、避難者の受入れも可能な施設とします。	—	—
60-2	35-5-2	7	全体	外観は普通にしてほしい。新県立図書館はグランシップの二の舞。	民間のノウハウを最大限に活かした、サービス水準の高い運営を実現するため、最適な設計をすることが重要と考えており、設計のみのコンペは実施せず、アリーナの設計・建設・運営を一貫して担う事業者グループを公募する予定です。	—	—
67	37-1	8	48	魅力的な外観の建築物であることが必要。静岡市内外、国際コンペで設計士(事務所)を募集すべき。	アリーナの外観は事業者提案により決まりますが、P12に記載のとおり、形態・意匠・色彩は、JR東静岡駅周辺地区の重点地区景観計画を遵守する必要があります。参考に、アリーナの外観のイメージとして、P3に沖縄アリーナとSAGAアリーナを掲載しています。	—	—
111	52-2	9	38	アリーナの外観については書いていない。300億円も税金を使うのであれば、新幹線に乗って見る人が、静岡には素晴らしいものがあるなど記憶に残るものにしてほしい。それが市民の誇りになる。			
91-1	44-1-1	10	4	エンタメ・スポーツビジネス市場が拡大し、アリーナの需要も拡大するというのは、市の規模や今後の人口減少を見据えると楽観的過ぎる。	人口10万人あたりのライブ開催数は、静岡県は全国平均の約40%と少ないこと、またライブ・エンターテインメント市場の拡大傾向から、音楽興行の新たな会場となる静岡市アリーナを整備した場合、運営を黒字化できる程度の新たな需要が生まれると見込んでいます。全国各地からアクセスしやすい、立地の強みを活かすとともに、様々な演出が可能で、イベント会場として使いやすい、主催者や観客から選ばれるアリーナを整備し、既存アリーナとの差別化を図ります。	—	—
91-2	44-1-2	11	4	「アリーナから富士山が見える」など、興行の主催者から選ばれる、このアリーナの強みを設定し、P7・P21・P22に明記してほしい。	静岡市アリーナの強みの一つは、P22に記載している地理的な優位性であり、これまでの事業者ヒアリング等において、興行主催者から高い評価を受けています。また、富士山の眺望や、静岡らしい飲食の提供など、他都市から訪れた方が魅力を感じる施設とすることを、P21・P22・P40に追記しました。静岡市アリーナ独自の特徴づくりについて、民間事業者にアイデアをいただきながら、進めてまいります。	○	21・22・40
98	45-3	12	21	「選ばれるアリーナ」については、機能や動線などももちろん大事だが、運営面での「使いやすさ」を議論してほしい。	主催者から選ばれるアリーナにするには、集客力がポイントであり、施設の使いやすさが重要となります。施設の使いやすさを高めるため、各種イベントの主催者や、プロスポーツ団体などの利用が想定される関係団体の意見を聴取した上で、施設規模、迅速な設営・撤去が可能な車両動線及び建物配置、利用に応じた床材の転換機能等の施設概要を定めていきます。	—	—
108	50-2	13	9	人口減少対策としてのアリーナ整備の必要性については、賛成する。	いただいたご意見を参考とさせていただきます。	—	—
109	51-1	14	未記入	県内の体育館で、興行に適している施設はほとんどない。デザインや防災、環境機能を重視したことで、機能性や利便性を犠牲にしていることに起因している。多くの使用者の意見を聞き入れることが、選ばれる施設になるための近道。数少ないアリーナツアーを首都圏以外で実施する場合、候補アリーナがプロモーターやミュージシャンにとって使い勝手の良い施設だという評判は、選択される重要なファクターになる。	イベント主催者やアーティストから選ばれるアリーナを実現するためには、レイアウトや音響等に加え、施設の使いやすさが重要となります。選ばれるアリーナを実現するため、可能な限り多くの使用者の意見を聞き入れ、今後定めていく事業者公募条件へ反映します。	—	—
112	52-3	15	52	アリーナを作るなら早く、ケチケチせず、いいものを作ってほしい。全国にアリーナができていく波に乗り遅れないでほしい。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
119	57-2	16	43	富士山の眺望をより確実に、より美しく眺めるために、アリーナやアリーナ付近に富士山を展望できる施設を設けることで、スポーツや音楽に興味のない方の集客もできると思う。	富士山の眺望など、アリーナが他の施設にはない独自の特徴を持つことを、P21・P22に追記しました。なお、具体的な実施内容は事業者提案によります。	○	21・22
133	66-1	17	9	若者の東京や名古屋への流出は仕方がないと思っていたが、他の政令指定都市にも追い抜かれているのはショックだった。市内には高齢者が集まる施設は沢山あるが、若者は市役所とか県には期待していないと思う。若い人が楽しめる施設は必要。	若者の流出が著しい静岡市によって、アリーナは必要な施設といえます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
139	68-1	18	6	市だけでなく県全体でアリーナ・体育館の整備が遅れ、成長著しいエンタメ産業を活かした大規模イベントをうまく誘致できず、ビジネスチャンスが生まれにくくなっている。アリーナを活かしたビジネスチャンスの拡大に期待している。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
149	73-3	19	9	静岡市には若い世代が利用する施設がほかの都市と比べて少ない。アリーナを早く作って子供たちが喜ぶまちにしてほしい。	静岡市は、若者に魅力的なまちづくり、若者が楽しめる文化づくりのための施策がこれまで不十分であったといえるため、アリーナ整備をチャンスと捉え、将来を担うこともや若者が「このまちの未来は明るい」と夢を抱き、希望が持てるまちづくりを進めていきます。最高峰のプロスポーツの試合や大規模コンサートが開催可能な「観るアリーナ」をめざします。	—	—
188	88-1	20	3	県内には東部にも中部にもアリーナはない。静岡市にアリーナが出来れば、これまで東京や横浜に行っていたのが、静岡で観れるので嬉しい。せっかく建てるなら中途半端なアリーナは良くないと思う。			
241	106-2	21	42	予算配分の中で、付帯施設よりアリーナ本体のクオリティを優先すべき。			
251	109-3	22	全体	アリーナを「祭りの場」と捉え、駿府地域の祭りの歴史を深掘り・取材した上で設計すれば、地元住民の誇りとなり、世界的な観光地になる潜在性はある。			

付番①' No.	付番②' No.	付番③ No.	回答者による対象ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
165	79-1	23	8	アリーナは市内の類似施設と全く目的が違う施設。今まで静岡市にない施設ができることが楽しみ。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
169	80-3	24	48・51	SDG'sの概念にあるイニシャルコストとランニングコストのバランスのよい年数が経過しても劣化しにくい建築を目指してほしい。	P31に記載のとおり、アリーナ整備はこれからの20年、30年、その先の50年までを視野に入れ、環境への配慮、AIやDXなどの新技術の採用といった考え方が重要です。それを具現化するため、事業者公募の際に示す要求水準書等に反映していきます。	—	—
170	80-4	25	51	SPCとの契約年数が不明確だが、設備の更新を複数回繰り返す長期の年数で設定してほしい。	建設・運営で33年間の事業契約を想定しています。なお、中規模改修（天井の雨漏り対策等）や設備の更新は、今後市と事業者が結ぶ契約において、役割を分担します。	—	—
184	87-1	26	9	静岡市の人口流出対策については今まで何もやってきていないと思う。若者が静岡市に残りたいと思うものを作ってほしい。アリーナ、スタジアムがほしい。水族館はいらない。	アリーナとスタジアムは、いずれも静岡市のまちづくりにとって必要な施設と考えております。したがって、スタジアムについても、将来の事業化をめざし、引き続き検討を進めていきます。（仮称）静岡市海洋・地球総合ミュージアムについては、令和4年度に事業化を決定し、民間事業者と事業契約を締結しており、実現に向けて事業を進めてまいります。	—	—
192	90-1	27	11	浜松アリーナとエコパアリーナとの差別化は、収容人数や席数とは違う部分ではないか。特色を県民や市民に伝える必要がある。	静岡市アリーナが他の施設にはない独自の魅力を持つことを、P21・P22に追記しました。なお、具体的な実施内容は事業者提案によります。	○	21・22
195	90-4	28	19	アリーナの屋根は開閉するタイプか。	屋根の開閉に伴い、外部に音が漏れ、周辺住民の住環境が悪化する可能性があるため、屋根の開閉は想定しておりません。	—	—
203	94-1	29	8	近くにこのはなアリーナがある中での必要性が感じられない。このような施設は市にこだわらず、近隣市町村、県の施設と複合的に考えるべきで、それが県民全体の利益に繋がると思う。	このはなアリーナには、2026年からのバスケットボール新リーグ・Bリーグプレミアや2024年からのバレーボール新リーグ・SVリーグといった、バスケットやバレーのトップリーグの興行に必要なVIPルーム等の設備がなく、最高峰のプロスポーツ興行が開催できません。また、エコパアリーナや浜松アリーナも同様に、興行を開催できる設備が備わっていないため、静岡市がめざすアリーナと同様の施設は、現時点では県内や市内にはない状況です。	—	—
204	94-2	30	9	アリーナの必要性との繋がりを感しない。アリーナの必要性を訴えたい場合、もっと説得力のあるものが必要。	人口の増減は、アリーナだけでなく、様々な要素が複雑に絡み変化すると考えます。一方、静岡市の人口は50年前は全国11位であったのが、現在は全国20位であり、直近の分析では、2035年には50万人を割るとの予測もあり、厳しい状況です。そのため、これまでの延長上の市政では、このまちは確実に衰退してしまうため、この流れを変えることが必要と考えています。そのための取組の一つとして、まちづくりの核となるアリーナにリスクを取ってでも投資することにより、市民がずっと住み続けたい魅力あふれるまちにしたいと考えています。	—	—
205	95-1	31	2	これまでの市内施設の増築や改築をせずに東静岡にアリーナを構想した意図を、市全体の総合計画を基にもう少し詳しく聞きたかった。	アリーナの適地が東静岡である理由は、三つあります。一つ目は、アクセスが良い場所に立地することで、アリーナの収益性が向上し、建設・運営費についての市の公的負担を軽減できます。二つ目に、南側の県有地のグランシップや新県立中央図書館と連携することで、文化・スポーツの拠点づくりが出来ます。三つ目は、これからの30年を見据え、アリーナや新県立中央図書館の整備の機会を活用して、交通機能・防災機能を強化した新たな東静岡のまちづくりができることです。	—	—
208	97-1	32	34	新たなハコモノはいらない。アリーナを作っても人の流れ、魅力が変わることはない。計画をやめてほしい。	アリーナはいわゆるハコモノとは異なり、収益性の高い施設です。したがって、維持管理・運営に静岡市が費用を負担することはありません。また、アリーナ単体ではなく、まちづくりと一体で考え、静岡市の魅力を引き出し、市民が誇れるまちづくりを進めてまいります。	—	—
215-2	100-1-2	33	5	NBAは既に試合平均1万人以上の観客動員を達成しており、長期的な使用を考慮するとMAX1万人では近い将来手狭になることが予想される。将来に拡張性のある建物を望みたい。	P31に記載のとおり、音楽興行時、スポーツ興行時における最低限の席数を8,000席以上、最大で10,000席程度と設定しました。具体的な席数は、建設費や採算性が考慮され、事業者から提案されることとなります。	—	—
220	101-2	34	29	新設する提案は、廃止施設とセットで検討、提案を行ってほしい。アリーナの整備で廃止できるアセットは何か？	ご意見のとおり、公共施設は将来の人口規模に応じ、新築、複合化、改修、廃止などにより、需要に対する適正な供給を行うことが重要です。静岡市社会共有資産利活用基本方針に則り、公共施設の分野別の配置適正化方針を見直し、公共施設の縮減も進めていきます。	—	—
222	101-4	35	29	グランシップやこのはなアリーナ、体育館、市民文化会館など類似機能がある施設との違いを整理すること、類似施設の統合を整理する中で、類似施設を廃止しながら新規施設の計画を立て、必要なスベックを決めてほしい。アセットマネジメントの基本的な作業のはずですから、もし行っているならば、それを示してほしい。	P31に記載のとおり、市内には、教育や文化振興を主な目的とするスポーツ施設（体育館など）や文化施設（市民文化会館など）がありますが、静岡市が整備をめざしているアリーナは、最高峰のプロスポーツの試合や大規模コンサートが開催可能であり、さらに収益性や興行性をあわせ持つという点で、これまでの市内の施設とは異なります。アリーナは収益性の高い施設であり、さまざまなイベントの開催などにより収益を最大化し、民間事業者が独立採算で運営する新たな公共施設として、アリーナの実現をめざします。	—	—
232	105-2	36	3	アリーナのコンセプト及び設計の計画に「静岡らしいおもてなし（県とも連携をして静岡のモノづくり（プラモデルにとどまらない、部材や音響設備まで含めて）を内外にPRできる施設）」を取り入れるよう事業者に要望してもらいたい。コストカットも重要なことではあるが、しっかりと良い技術、部材を使った結果として「選ばれる」施設にしたいと思う。	民間事業者のアイデアを活かし、静岡市アリーナが他の施設にはない独自の魅力を持つことを、P21・P22に追記しました。	○	21・22
249	109-1	37	全体	基本コンセプトに「自然と都市の融合」を盛り込む。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンベン東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。そのまちづくりの5つの視点に、【グリーン】緑と調和した都市環境づくりを位置づけました。東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
<b>【1.アリーナの概要】 立地</b>							
17-3	9-1-3	38	1	アクセスの良さは強みだと思う。	東静岡は、新幹線停車駅のJR静岡駅から一駅であり、交通の利便性にも優れております。県内外の広域からの集客や高い事業性が見込まれる立地といえます。このような特性を活かし、市民が誇れるアリーナ整備をめざします。	—	—
19-1	10-1-2	39	全体	東静岡駅を中心としてアリーナか図書館、ショッピング施設などが集まっているのは、アクセス的にも良い。			
20	11-1	40	10	予定地が駅から近いのはとてもよい。マツダスタジアムが広島駅から少し離れていて、試合がある日は人の流れが多く夏場はきつい。駅から近いと、この負担が軽減されるため嬉しい。			
54-2	33-3-2	41	全体	東静岡駅周辺の落ち着いた印象、雰囲気が好きだったため、残念な気持ちもあるが頑張してほしい。			
76	38-5	42	27	隣の施設と近くの市の土地と交換できるとよい。設計が窮屈にならない。			
144-1	71-1-1	43	1	東静岡はJRとのアクセスも良くスポーツ施設の立地条件としては活用すべき場所。スポーツは文化であり街に活力を与えてくれるため、シンボルとなるようなアリーナにしてほしい。スポーツ文化を作るための、ラストチャンスだと思う。	—	—	
85	41-1	44	9	「若い世代の少なさ」の解決策が、アリーナによる「ワクワク感・エンターテインメントの創造」となっている点が大きく疑問。アリーナ施設がある他の市町は若い世代が増加しているなどの「根拠となるデータ」を見たい。「静岡市の若者は、市内では体験できないエンターテインメントを求めて、東京や名古屋などの大都市に出かける」は、アリーナ等「静岡市」として用意できるもので対策していくことは困難では。「静岡市にアリーナがある」ではなく、「アリーナがある都市へアクセスが良い」という利点を積極的に活用すべき。	人口の増減は、アリーナだけでなく、様々な要素が複雑に絡み変化すると考えます。一方、静岡市の人口は50年前は全国11位であったのが、現在は全国20位であり、直近の分析では、2035年には50万人を割るとの予測もあり、厳しい状況です。そのため、これまでの延長上の市政では、このまちは確実に衰退してしまうため、この流れを変えることが必要と考えています。そのための取組の一つとして、まちづくりの核となるアリーナにリスクを取ってでも投資することにより、市民がずっと住み続けたい魅力あふれるまちにしたいと考えています。	—	—
<b>【1.アリーナの概要】 アリーナの効果</b>							
1	1-1	45	20	初期投資額の5倍近くの所得誘発額となる点から、静岡の発展につながっていく。	所得誘発額は、施設の整備・運営や来場者の消費支出（宿泊・飲食など）に直接関わる市内産業の需要と、これにより生じる他産業の需要を合わせた一次波及効果、及び一次波及効果による雇用者所得、家計で消費されて生じる二次波及効果を合計した、市内産業の需要増加（経済波及効果）が、どれほど雇用者所得にまわるかを、静岡市産業連関表に基づき算定したものです。この算定結果からも、アリーナは投資に対し高い経済効果が期待できる投資案件といえます。なお、算定方法の考え方をP20に追記しました。	○	20
4	3-1	46	21	コロナウイルスや大規模な災害が起きて、人の移動ができない状態になる可能性も見越すと、そこまでの経済効果がアリーナにはない。	感染症や大規模災害等が起きれば、当然経済効果は減少しますが、その発生のリスクは予見できないため、経済波及効果や雇用者所得誘発額等の試算へは反映していません。なお、このようなリスクが仮に発生した場合は、市と事業者との契約における適切なリスク分担により対応します。	—	—

付番①' No.	付番②' No.	付番③' No.	回答者による対象ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
6	4-1	47	5	静岡はバスケ・バレーチームが強い・有名という印象がない。市外や県外の観客を頼るだけでは、継続的な経済効果を本当に見込めるのか疑問。	バスケやバレーは、過去に市内で開催されたBリーグの試合の実績に基づき、来場者の居住地を、市内が約60%、県内（市外）が約35%、県外が約5%と想定し、経済波及効果等を試算しています。地元チームのファン・ブースターが、市内だけでなく市外にも一定程度いることや、県外のチームの来静により、その関係者やファン・ブースターが一定程度、来場することを見込んでいます。地元のバスケ・バレーチームに市民が誇りをもち、アリーナとともに成長できるようにソフト面からも支援してまいります。	—	—
11	6-2	48	8	アリーナが新たにできることで、駅のまわりがより活発になってうれしい。	アリーナの非興行日でも、人が集まり賑わいあふれるまちとなるよう、多機能施設を充実させる等の工夫をしてまいります。	—	—
15	8-2	49	20	東京・大阪の両方からのアクセスが良好であるがために、コンサートを見て帰るだけになり、想定するほどの経済効果は望めないのでは。	官民が連携し、市外や県外からの来場者の滞在時間が長くなるような観光・経済分野の施策に取り組んでいきます。具体的には、2023年1月にグランシップで開催された「大河ドラマ「どうする家康」東海プレミアムリレー」出陣式・マルシェの当選者の居住地割合は、市内が約46%、市外が約22%、県外が約31%であり、アンケートの結果、来場者全体（市内・市外・県外）の約10%が、静岡市内の宿泊施設を利用して泊まっていることから、アリーナの来場者のうち一定程度は、市内に宿泊することが見込まれます。官民が連携し、市外や県外からの来場者の滞在時間が長くなるような観光・経済分野の施策に取り組んでいきます。	—	—
17-1	9-1-1	50	1	静岡市は、静岡駅から離れたらすぐに何もなくなる印象。アリーナができればそういった印象も改善でき、活性化・都市化としてはいいのでは。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
18-1	9-2-1	51	2	アリーナ周辺に商業施設ができると、恐らく小鹿はシャッター街になる。どうやって地元の産業を守っていくのかも視野に入れてほしい。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
19	10-1-1	52	全体	人口減少に対する対策としてのアリーナ建設は面白い。古い建物ばかりの街よりも、新しい建物がある街のほうが、若い人達は集まりやすい。	前向きなご意見ありがとうございます。アリーナができることで、多くの人が集まり、地域活性化につながり、若者が希望を持てるようなまちづくりを進めてまいります。	—	—
26	17-1	53	全体	多目的アリーナを作る計画は、近辺の地域おこしにつながるため賛成。東静岡駅周辺はもっと活気があってもいいのではないか。静岡駅とは違った魅力を作れるのでは。		—	—
40-2	27-1-2	54	4	市民の所得増加について、詳しい内容を知りたい。どの事業の所得がどのくらい増加するのか。	所得誘発額の試算結果（33年間で約1455億円）の内訳は、産業連関表で37部門に分類される産業のうち、「対個人サービス」が約46%、「運輸・郵便」が約18%、「商業」が約9%、「対事業所サービス」が約9%、「建設」が約7%であり、これらの5部門の産業が、所得誘発額全体の約9割を占めています。	—	—
43-2	28-3-2	55	4	300億円の建設費用から所得が1,455億円に増える根拠がよく分からない。	所得誘発額は、施設整備（約300億円）だけでなく、施設の運営や来場者の消費支出（宿泊・飲食など）に直接関わる市内産業の需要と、これにより生じる他産業の需要を合わせた一次波及効果、及び一次波及効果による雇用者所得、家計で消費されて生じる二次波及効果を合計した、市内産業の需要増加（経済波及効果）が、どれほど雇用者所得にまわるかを、静岡市産業連関表に基づき算定したものです。算定方法の考え方について、P20に追記しました。	○	20
54-1	33-3-1	56	全体	東静岡を盛り上げる点はとても楽しみ。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
62	36-2	57	9	若い世代が少なく、高齢化が著しい。若者が戻ってこない。これをアリーナで解消できるとは思えない。根本的な原因を分析すべき。	静岡市の課題である少子高齢化に対し、特に若い世代の市民が、住み続けたいと思ひ、市外や県外の方が、住んでみたい、訪れてみたいと思う、魅力あふれるまちを実現する必要があります。人口減少の要因は複雑であり、アリーナ単体で解決できるものとは考えておりませんが、アリーナ整備や東静岡のまちづくりは、静岡市のまちの魅力を高める施策の一つと考えています。	—	—
63	36-3	58	20	経済効果の算出根拠がわからない。維持費を明示すべき。	経済波及効果は、施設の整備・運営や、来場者の消費支出（宿泊・飲食など）に直接関わる市内産業の需要と、これにより生じる他産業の需要を合わせた一次波及効果、及び一次波及効果による雇用者所得、家計で消費されて生じる二次波及効果を合計した、市内産業の需要増加を、静岡市産業連関表に基づき算定したものです。なお、施設の維持費は、事業者が施設の運営収入によって実施することを見込み、市が負担することは考えていません。	—	—
80	39-4	59	20	経済波及効果は取らぬ狸の皮算用ではないか。海洋文化施設、市民文化会館、プール、動物園、病院、水道や橋等のインフラ、子供世代に金と土地がなくて何もできない未来をもたらすのか。	経済波及効果は、プロスポーツの年間試合数や観客数、コンサート等による需要など、現時点で想定できるデータを用い、静岡市産業連関表により計算したものです。また、アリーナは経済効果が高い投資案件であり、静岡市が運営費を負担することはありません。多くのインフラ整備が行われることへの懸念については、静岡市総合計画の見直しにおいて、全体事業費を管理しながら計画的に事業を進めます。	—	—
92	44-2	60	9	若者を消費者として位置づけるだけでなく、アリーナがあることで、挑戦し成長できる機会を提供してほしい。P7「アリーナがもたらす効果」と、P21・P22「地域のためのアリーナ」に、若者が挑戦・成長できる場の提供」の追記してほしい。	P21・P23「静岡市がめざすべきアリーナ像」「アリーナに求められる役割」「新たな場の創出」に、「若者が挑戦・成長できる場の提供」を追記しました。	○	21・23
93	44-3	61	21	経済波及効果の根拠が分からず、今の情報量では「悲観シナリオ」すら楽観的ではないか、と感じる。算出時に設定したシナリオや計算式を可能な範囲で追加してほしい。	経済波及効果は、想定されるプロスポーツの年間試合数や観客数、コンサート等のイベントの規模や回数のほか、想定される来場者の消費支出等を設定し、静岡市産業連関表に基づき算定したものです。経済波及効果の算定方法の考え方について、P20に追記しました。	○	20
101	46-1	62	4	コンサート以外の経済効果も大いにある。アリーナを、東静岡を、令和に輝くアイドルの新しい聖地として確立してほしい。未来の世代に選択される場所になれば、地元住民としても誇らしい街になる。	前向きなご意見ありがとうございます。エンタメもアリーナの魅力の一つと考えています。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
107	50-1	63	23	アリーナにより、県内外からの新たな人流が期待でき、その人流を中心市街地や他の場所に回遊させるため、アリーナのPRとともに、静岡市全体のPRも合わせて実施することで、相乗効果が出るような取組が必要。	ご意見のとおり、東静岡に集まるアリーナの来場者が、静岡・清水都心地区で宿泊したり、飲食することにより、相乗効果で静岡市全体の活性化が図られることが重要です。アリーナに付帯する多機能施設の充実のほか、官民連携により、市外や県外からの来場者の滞在時間が長くなるような観光・経済分野の施策に取り組んでいきます。	—	—
116	55-2	64	27	市街地や日本平、久能山、清水まで静岡市全体で楽しんで、市外の人に魅力を感じてもらうために、アリーナと市内の観光地や商業施設の割引券やクーポンなどをつけることで、イベントだけで帰ってしまう人も、少し静岡市内で遊んでいく人を増やすことができると思う。東静岡駅から観光地までバス路線をつくったりしても面白い。市内全体で活気を作って魅力を感じてもらうために、他の地域とも連携を強めて静岡市全体で取り組むべき。	様々なアイデアをいただき、ありがとうございます。ご意見のとおり、東静岡に集まるアリーナの来場者が、静岡・清水都心地区で宿泊したり、飲食することにより、相乗効果で静岡市全体の活性化が図られることが重要です。今後、アリーナの効果を、市全域で最大化できるよう、具体的な取組を検討していきます。	—	—
126	61-3	65	23	交流人口の増加および地域経済の活性化について、アリーナができるだけでは中心市街地への誘客や、来訪者が静岡にお金を落とす行為の誘発には不十分。県外からの利便性が良すぎるあまりに、消費活動の市外、県外流出という課題解決には必ずしもつながり得ない。行政としての今後の大きな方向性の提示が必要。	P23に記載のとおり、アリーナは広域からの集客により、周辺をはじめとした市内の商業施設と連携し、地域経済を活性化に寄与する役割を担います。アリーナに付帯する多機能施設の充実のほか、官民連携により、市外や県外からの来場者の滞在時間が長くなるような観光・経済分野の施策に取り組んでいきます。	—	—
127	62-1	66	3	静岡市に住んでいて何度も求めていた形のアリーナ。静岡に住んでいて、ライブやスポーツ観戦の機会、特に県外の人を訪れるようなイベントが少ない。アリーナができることで、県外の方も静岡市に訪れ、静岡を知り、思い出を残してもらいながら、お金を落としてもらえらる仕組みができれば。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
135	66-3	67	23	東京は外国人が溢れているが、静岡市には殆どいない。同じように日本人も来てくれないと思う。アリーナが出来れば、市内の私たちの他にも、有名アーティストを招致できれば、全国からファンが訪れ、静岡を知ってもらおうキッカケになるから作るべきだと思う。		—	—
152	74-3	68	9	人口減少は最も取組むべき課題。移住促進には企業誘致や住宅の整備等が必要。静岡の魅力を市民が認識し、プライドを持って語れることも重要。市民意識をアップデートしなければならない。	ご意見のとおり、静岡市の人口減少は危機的状況と認識し、アリーナの整備だけでなく、あらゆる施策により対応し、少子高齢化の流れを変えることが必要だと考えています。市民が静岡市に誇りを持てることが重要だと考えています。	—	—
158	76-1	69	未記入	中途半端な施設はたくさんあるが、ちゃんとした施設(他県から来る人がすごい、また来たいと思う、施設を使う選手やアーティストがすごい、また来たい、またやりたいと思ってくれる施設)が何もない。静岡の活性化のためにも、お金をしっかりと掛け、恥ずかしくない施設を作ってほしい。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
174	82-1	70	9	アリーナ建設に伴う効果から、「暮らしの安心感とワクワク感」「将来も含めた 経済的安心感」という静岡市のより明るい未来に繋げることができるという、アリーナ建設の先の記載に賛同意欲が湧いた。	アリーナ整備をチャンスと捉え、将来を担うこともや若者が「このまちの未来は明るい」と夢を抱き、希望が持てるまちづくりを進めていきます。市民が静岡市に誇りを持てるようなまちにしていきたいと思います。	—	—

付番①' No.	付番②' No.	付番③' No.	回答者による対象ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
175	82-2	71	21	「集うアリーナ」が静岡の未来に向けた大きなポイントと感じている。県内外から興行を通して人が集まることで、静岡の新たな良さに気づききっかけになり、興行以外の目的でも静岡を訪れる要因となる、という流れができ、別の観点からも静岡を盛り上げることに繋がると思う。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
177-3	83-2-3	72	19	経済効果にも非常に期待している。アリーナの建設や運営を通じて雇用が生まれ、地域経済が活性化することは、私たちの生活にも良い影響をもたらすと思う。このようなプロジェクトが進むことで、静岡市がさらに活気ある街へと成長していく姿を見たい。			
181	84-1	73	未記入	静岡の街の発展につながり、未来の静岡がよりいい街になるための第一歩。どんどん進めてほしい。			
182	85-1	74	未記入	静岡市の活性化、持続可能な街づくりのための、未来への投資案件。遅延することなく、魅力的なアリーナ建設を期待。	アリーナ整備は早期に整備することで、大きな社会的・経済的効果の早期発現などが期待できます。事業化決定の判断をした場合は、2030年春の開業をめざし、利用者がワクワク・ドキドキの感動体験ができる魅力的なアリーナを整備していきます。	—	—
216	100-2	75	9	いかに魅力ある街を継続的に更新していくかが大事。設備の新設や更新だけでなく、人口増につながる企業の誘致にも力を入れてほしい。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンベン東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。具体的には、民間企業の投資が促進されるように、土地利用規制の転換を検討していきます。また、引き続き、市全域で企業誘致にも取り組んでまいります。	—	—
246-2	108-3-2	76	26	恩恵をアリーナ周辺だけでなく市全体に波及できることをアピールしては。	P21～22に記載のとおり、JR東静岡駅に隣接し、交通の利便性に優れるという、アリーナ予定地の優れた立地条件を生かし、近隣の商業施設や南口のグランシップ、計画中的新県立中央図書館等、周辺施設とのエリア内の連携をはじめ、静岡・清水都心地区等との集客の相乗効果を生み出し、地域への長期的な経済波及効果を生み出す「集うアリーナ」をめざします。	—	—
252	110-1	77	30	富士山を活かし、市外県外のみならず、外国からのインバウンド客を誘致することで、静岡市はすごく変わってくる。	具体的な実施内容は事業者提案によりますが、P30に記載のとおり、富士山への眺望をふまえた景観形成を計画することを、アリーナの基本要件としています。また、バンダイ新工場や南口の新県立中央図書館との連携により、市外や県外のみならず、海外からのインバウンド客の来静も期待されます。	—	—
<b>【1.アリーナの概要】 防災</b>							
33	22-2	78	22	災害時に避難所として使用し、規模の大きい施設であるため、備蓄も十分に備えられるのでは。	P38に記載のとおり、防災機能として備蓄倉庫を設け、必要な物資の備蓄を行える計画とします。	—	—
42-2	28-2-2	79	1・2	アリーナに防災機能を持たせるのは良い。快適に避難生活が送れる。市の災害対策本部にしても良い。	災害時の防災機能に対する考え方は、P38～P39に記載のとおりです。特に障がい者や乳幼児同伴の方等、社会的弱者にも配慮した避難所とします。	—	—
45	29-2	80	4	防災施設としてアリーナを活用する案はとても良い。学校の体育館程度の大きさだと、大量に人が押し寄せたときに一人に与えられるスペースが小さくなってしまったため、アリーナが避難所になるのは良い。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
64	36-4	81	21	防災機能を充実させ、巨大な避難所・救護所・臨時宿泊所となるよう、スフィア基準を参考にすることを明記してほしい。	災害時の防災機能はP38～39に記載のとおりですが、救護所や臨時宿泊所といった機能の追加や、スフィア基準の適用については、市の防災担当部署とともに検討し、より詳細な防災機能の内容を定めていきます。	—	—
123	60-2	82	38	最近、災害が頻発している。アリーナが防災拠点になったり、水道、電気が市民に役立てることはいい。災害対策としての機能を充実させてほしい。			
144-2	71-1-2	83	1	周辺の防災施設としても機能してほしい。			
154	75-2	84	19	災害時に、このエリア・地域の災害拠点として機能してほしい。			
177-2	83-2-2	85	19	災害時に防災拠点として、避難所や支援の場として設計に盛り込まれているのは、地域の安全性も大きく向上するため、安心感につながる。			
178-3	83-3-3	86	31	防災機能を兼ね備えた施設設計は、市民に安心感を与える重要な要素であり、大規模災害時に避難所や支援拠点として活用できる計画は、地域の防災力を向上させるだけでなく、日常から災害への備えを考えるきっかけにもなると思う。	災害時の防災機能に対する考え方は、P38～P39に記載のとおりです。地域の防災拠点として、機能が十分に発揮するとともに静岡市全体の防災力の向上に寄与するようなアリーナを整備してまいります。	—	—
179	83-4	87	38	防災機能については、非常に優れた構想であり、地域住民として安心感を持てる計画である。災害発生時に最大10,000人の帰宅困難者を収容し、最低3日間機能を維持するという目標は、静岡市が災害対策に真剣に取り組んでいることを感じる。アリーナが備える多目的スペースを活用して、避難所や緊急物資の集積拠点としての機能を持たせる点は、災害時の地域の中心的な役割を担うものになり、周辺の市民がスマートフォンの充電や水の供給を受けられる計画も、実際に災害が発生した際に役立つ重要な機能だと思う。デッキや屋外スペースを利用して一時的な避難場所を提供することも良い。アリーナが単なるイベント施設に留まらず、地域の防災拠点としても活用されることで、静岡市全体の防災力が大きく向上するため、静岡市民として、このような未来志向のプロジェクトはワクワクする。			
206	95-2	88	20	有事の際に東静岡まで避難できない場所に住む市民としては、自身の地区防災体制に対して不安になった。	東静岡地区だけでなく、市全体の防災体制については、市の防災担当部署とも情報を共有し、引き続き強化してまいります。	—	—
236	105-6	89	38	物資供給の場所として支援物資をまとめ、引き受ける際に、各地域から車両で取りに行き、受け取れるようなロータリーを作してほしい。障がいがある方などの送迎車両が横づけできるようにしてほしい。	「静岡市がめざすアリーナ」に示したとおり、アリーナは大型トラックが通れる搬入口にすることにより、大型トラックがそのまま屋内（メインアリーナ）に入れることを想定しています。また、アリーナ予定地に設ける駐車場は、障がい者や乳幼児同伴の方などを対象としたものにする予定です。	—	—
<b>【1.アリーナの概要】 多機能施設</b>							
3-2	2-1-2	90	3	前泊者のホテルや交通費の一部負担を行えば、当日の混雑は少なくなると思うし宿泊者の支出で回収ができそう。	いただいたご意見を参考とさせていただきます。なお、P16に記載のとおり、一般の来場者には公共交通による来場を促し、車による来場を抑制する対策を徹底します。	—	—
38	25-1	91	42	多機能施設の長期的な話がない。複合施設として、まちづくりの一つとしていくならば、既存のAPITAやMarkis静岡等との差別化をどう図っていくのかを示す必要がある。誘致する事業者によって施設の性格が変わるから、どのような事業者を呼ぶのか提示すべき。	多機能施設は、ホテルや商業施設など、市としての基本的な考え方を示したうえで、具体的な内容は、事業者提案に基づき決定します。P23に記載のとおり、広域からの集客により、周辺をはじめとした市内の商業施設と連携し、地域経済を活性化に寄与する役割が、アリーナに求められます。	—	—
39-2	26-1-3	92	全体	安い宿泊施設を増やしてほしい。県外から来る人が近くに宿泊することで、規制退場を行わずとも混雑を避けられる。	多機能施設の一例として、事業者がアリーナ予定地内に宿泊施設を設けることも想定されるほか、周辺エリアの民間投資を誘発するため、用途地域の変更の検討などに取り組んでいます。	—	—
50	32-2	93	26	「非興行日も・・・市民・地域住民の利用促進」とは、具体的にどのような利用を想定しているか。子供たちが使える日を設けてほしい。	例えば、コンコースの一部を開放し、非興行日であっても飲食を楽しめるようにするなど、市民や地域住民の人流を取り込むことで、多機能施設の利用促進を図ります。	—	—
58	35-3	94	全体	商業施設は、試合があるときだけ客が来るような商売なら成り立たない。県総合運動場周辺も、普通の一般客相手の店ばかり。	商業施設を含む多機能施設の具体的な内容は、事業者提案によりますが、アリーナと多機能施設を合わせて、日常的に収益性の向上につながる施設としていくことを想定しています。	—	—
59	35-4	95	全体	千代田消防署を移転させ、川崎市の中原消防署のようにホテルとの複合施設にしてはどうか。	アセットマネジメントの面からも重要な視点と考えています。いただいたご意見を参考とさせていただきます。	—	—
69-1	37-3-1	96	48	観客席下部の空間を商業施設にすることは、賑わい創出に有効だが、夜店のような一過性の店舗でなく、他都市から来たくなる店舗の誘致が必要。	静岡らしい飲食の提供など、他都市から訪れた方が魅力を感じる施設とすることを、P21・P22・P40に追記しました。	○	21・22・40
69-2	37-3-2	97	48	外部空間は、スケートボードなどが楽しめるストリートパフォーマンスの空間にすることも、若者を呼ぶ手段として有効では。	建物に関するだけでなく、東静岡のまちづくりにつながる建物の屋外の活用方法に関し、民間事業者からアイデアをいただき、非興行日も若者だけでなく多くの人が集まる施設としていきたいと考えています。	—	—
73	38-2	98	24	スポーツパーや静岡スポーツ記念館を作り、試合のない日でも多くの方が集まる場所がほしい。	アリーナ単体ではなく、飲食施設等の多機能施設を組み合わせ合わせた複合施設として一体的に整備することで、非興行日でも市民が日常的に集う「地域のためのアリーナ」をめざします。	—	—
84	40-3	99	28	エスコンフィールドのように、東静岡がコンサートとかがない日でも賑わいがあることは賛成。	アリーナ単体ではなく、多機能施設を組み合わせ合わせた複合施設として一体的に整備することで、市民が日常的に集う「地域のためのアリーナ」「集うアリーナ」をめざします。	—	—

付番①' No.	付番②' No.	付番③' No.	回答者による対象ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
95	44-5	100	42	付帯施設として飲食店や物販の店舗を想定しているが、静岡市内の事業者が優先的に入居できるような注釈を入れてほしい。静岡市を代表する新たなランドマークとして、静岡の本物の食や文化を体験できる工夫が求められる。	付帯施設（他機能施設）は、北海道ボールパークFビレッジを参考に、アリーナでのイベントが開催されない日でも、日常的に賑わうことを目的とするものです。今後、事業者公募の際は、静岡市の食や文化を体験できる提案を、審査において加点するなど、評価基準を検討します。	—	—
117	56-1	101	28	試合やコンサートなどのチケットが、そのまま周辺の飲食店のクーポン券になるなど、東静岡駅の周辺にある丸源ラーメンやおんどのような一般の店と協力することで、まちとアリーナの一体化を図るのが良い。	アリーナの来場者に、周辺で消費活動をしてもらうことは大切です。いただいたご意見を参考とさせていただきます。	—	—
141-1	68-3-1	102	31	様々なイベント・場面に対応できる多様性をもったアリーナにすることで、日常の施設利用が増え稼げる施設になっていくと思う。	P23に記載のとおり、「多様な需要の受入れ」が可能なアリーナをめざします。	—	—
150	74-1	103	4	稼働率を確保するには魅力あるイベントやコンテンツを誘致し、イベントがない日常でも客がくる飲食やショップが不可欠。	商業施設を含む多機能施設の具体的な内容は、事業者提案によりますが、選ばれるアリーナをめざすとともに、アリーナと多機能施設を合わせて、収益性の向上につながる施設となることを見込まれます。	—	—
173	81-3	104	28	静岡らしいアリーナを実現してほしい。静岡の特産品のアピールコーナー、富士山の眺望も楽しめる日本平の夢テラスのようなものも良い。	富士山の眺望や、静岡らしい飲食の提供など、静岡市アリーナが他の施設にはない独自の魅力を持つことを、P21・P22・P40に追記しました。なお、具体的な実施内容は事業者提案によります。	○	21・22・40
189	88-2	105	28	エスコンフィールドは、野球の試合がなくてもすぐ賑わっていていい。好事例で終わらず、いい要素は取り入れてほしい。	エスコンフィールドHOKKAIDOは、街に開かれた好事例であり、静岡市も参考としています。現在、東静岡地区では新県立中央図書館やパンダイ新工場の整備が予定され、新たなまちづくりの絶好の時機を迎えています。この機会をチャンスと捉え、アリーナとまちづくりを一体的に整備することが重要と考えています。	—	—
194	90-3	106	17	周辺にはマークイズ静岡や柚木の郷などの民間施設があるので、なるべく競合しない施設や店舗を集めて、周囲へ配慮する必要があるのではないかと。	アリーナには、周辺をはじめとした市内の商業施設と連携し、地域経済の活性化に寄与する役割が求められます。アリーナに付帯する多機能施設について、市としては基本的な考え方を示したうえで、具体的な内容は、いただいたご意見を参考に、事業者提案に基づき決定していきます。	—	—
207-2	96-1-2	107	34	アリーナの内外におけるグルメ提供エリアの電気設備ならびに水道設備の設置が重要。	ご意見のとおり、次世代アリーナは、来場者の満足度を高めるホスピタリティとして、飲食の提供が重要となります。事業者公募の際は、アリーナの魅力を高める機能について、提案を募集します。	—	—
210	98-1	108	34	エスコンフィールドは色々な施設がありよかった。温泉やホテルの部屋からの眺めも良い。試合のない時はダンスガールが球場ツアーをやっていた。こんなアリーナがあったら良い。	エスコンフィールドHOKKAIDOのように、アリーナの非興行日でも、人が集まり賑わいあふれるまちとなるよう、多機能施設を充実させる等の工夫をまいります。	—	—
228	103-2	109	19	東静岡は立地がよいゆえに、日帰りができてしまう懸念もある。泊まっていこうと思えるようなPRを、呉服町商店街などと連携のうえ実施してほしい。	ご意見のとおり、東静岡に集まるアリーナの来場者が、静岡・清水都心地区で宿泊したり、飲食することにより、相乗効果で静岡市全体の活性化が図られることが重要です。今後、アリーナの効果を、市全域で最大化できるよう、具体的な取組を検討していきます。	—	—
238	105-8	110	36・40	コンコースでのグルメ、ドリンクなども、アーティストとコラボをし、一般の来場者に広く楽しんでもらい、アリーナ、しいては静岡市の満足度を上げるコンテンツになり得る。静岡市には魅力的な食材があるので、一部の興行、一部の利用者だけでなく、一般来場者にもPRをし、開催されるコンテンツとの相乗効果が見込めるように、コンコースなどで提供される飲食物のクオリティが上がるよう、VIPエリア以外のキッチン設備についても充実させてほしい。待ち時間が少なく、魅力的なフードやドリンクを楽しめる、先進的なキッチンに期待したい。	静岡らしい飲食の提供など、静岡市アリーナが他の施設にはない独自の魅力を持つことを、P21・P22・P40に追記しました。なお、具体的な実施内容は事業者提案によります。	○	21・22・40
242	106-3	111	40	イベント前後やイベントのない日も営業している飲食提供店や居酒屋、バーのようなものが、入退場ラッシュの緩和や非興行日の集客につながるのでは。	事業者提案によりますが、アリーナ単体ではなく、飲食店などの多機能施設を組み合わせた複合施設として一体的に整備し、市民が日常的に集う「地域のためのアリーナ」をめざします。	—	—
245	108-2	112	24	映画や舞台、大道芸やサーカス等のパフォーマンスも見れる企画があると面白い。屋根つきのフリースペースとエア遊具等で、普段から親子が訪れやすい環境にするのはどうか。普段から慣れ親しまれるよう、ランニングできる環境を用意。	多彩なイベントが開催可能な、多目的性を有するアリーナの実現をめざします。また、ご意見を参考に非興行日における建物や敷地の活用方法について、事業者提案を募集します。	—	—
246-1	108-3-1	113	26	飲食店や宿泊施設と連携し、イベント参加者へ割引やサービスを入れることも考えられる。	近年、新たに整備・計画されている施設には、ハード、ソフトの両面から施設とまちをつなげる計画とするものがあります。他都市のアリーナでも、周辺の施設と連携して、イベント参加者への割引等により誘客し、来場者の増加に取り組む事例も多くあります。具体的な実施内容は事業者提案となりますが、事業者とともに検討していきます。	—	—
250	109-2	114	全体	・壁面、天井等、可能な部分を緑化 ・グラングリーン大阪を参考とした水遊びの場 ・最先端企業と連携した環境対策 ・谷津山・護国神社との連携 ・長沼駅からの動線をわかりやすくする。 ・谷津山の放置竹林区画をビオトープにして人を呼び込む。	様々なアイデアをいただき、ありがとうございます。 「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンベン東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。 JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—

【2.設備】施設規模・席数等							
24-1	15-1-1	115	全体	席数が8,000席というのは大型イベントの開催場所としては十分と思うが、具体的にどんなイベント用なのか、中の詳しい図面がほしい。	アリーナの施設規模や形状、外観や内観、諸室のレイアウトなどは、アリーナを整備・運営する事業者が、市の定めた条件に従って計画、設計し、決定することから、現時点では詳細な図面はお示しできません。	—	—
37-1	24-1-1	116	3	アリーナの席数は8,000席以上ととても多く、大規模なイベントが開催されるのだと思い楽しみ。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
37-2	24-1-2	117	3	VIP席や車イスの方などに対応した座席はどの程度設ける予定となっているか。	Bリーグ・SVリーグの基準では、スイート（VIP席）は入場可能数の2%以上、車椅子席は入場可能数の0.5%以上とされ、仮に全体で8,000席の場合、最低の席数として、スイート（VIP席）は160席以上、車椅子席は40席以上を設ける必要があります。	—	—
41	28-1	118	1	バスケットやバレーの日本代表の試合が開催できるくらいの規模感にしてほしい。	Bリーグ・SVリーグの基準を満たし、最高峰のプロスポーツの試合が開催可能なアリーナとします。なお、同規模の沖縄アリーナは、2023年にバスケット杯の会場となりました。	—	—
55	34-1	119	3	浜松アリーナのように国際大会の開催もできる規模のものを作ってほしい。	国際大会を含む最高峰のスポーツの試合が開催可能な施設規模や設備を有するアリーナの実現をめざしています。	—	—
74	38-3	120	24	最低8000席以上ないとアリーナツアーの候補に入らない。10,000席あればベスト。	ご意見のとおり設定としています。	—	—
78	39-2	121	3	サッカースタジアムJ1要件は15,000人なので8,000席は狭すぎる。サッカースタジアムの下の階のアリーナを2つ作って8,000席ずつとすれば、音楽もスポーツも同時開催可能。	今回の計画はアリーナ単体で考えています。スタジアムは別にJR清水駅東を候補地として検討しております。	—	—
82-1	40-1-1	122	31	音楽興行で最低8,000席以上、10,000人程度を想定していることに賛成。静岡市に有名アーティストが呼べるアリーナができるとうれしい。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
89	42-1	123	11	有名アーティストは、ライブをアリーナで行う場合、収容人数が15,000人以上で行うことが非常に多く、12,000～15,000人規模は必要だと思う。駿府城公園内にあった駿府会館は当時、収容人数が5,000人弱と全国的にも大規模で、世界的に超有名なアーティストが来静したが、今の市民文化会館は収容人数が2,000人程度で、有名なアーティストは全く来なくなった。建設費は多少高くなるが、建設後の運営は収容人数が15,000人近い大きなアリーナのほうが、集客力のあるアーティストが多く利用し、楽になるのでは。	これまでの事業者ヒアリングから、音楽興行時に8,000席以上を確保することで、著名なアーティストによるアリーナツアーの会場として選ばれることを見込み、P31に記載のとおり、音楽興行・プロスポーツ興行とも、最低8,000席以上と決めました。大変夢のある提案ですが、建設費やアリーナ予定地の面積の制約から、12,000～15,000席の施設規模は、実現することが困難と想定しています。	—	—
90	43-1	124	未記入	ツインメッセの利活用を検討すべき。南館と北館を結合し12000規模と最大化は可能	アセットマネジメントの視点から重要なご意見ですが、ツインメッセは大規模展示場としての施設であり、競輪場は音楽興行やプロスポーツの試合開催に適した施設ではなく、アリーナとは施設の目的や機能、役割が異なることから考えていません。	—	—
106	49-1	125	未記入	競輪場と融合できないか。世界基準のバンクを設けて自転車競技の世界選手権が開催できるようにしたら良い。観客席は20,000人規模にした方が良い。	P33～42に記載のとおり、プロモーターやアーティストの要望にも配慮し、観客だけでなく、主催者から選ばれるアリーナをめざします。	—	—
141-2	68-3-2	126	31	可動式座席やVIPルームのほか、控室などの部屋数、アーティスト等の利用を最大限に考慮した設備・動線（一般エリアとの区分け）をしっかりと用意して、著名人からも選ばれるアリーナにする必要もある。	基本計画（案）では、音楽興行時、スポーツ興行時における最低限の席数を8,000席以上と設定しました。それ以上の座席数とすることで、興行性や収益性が高まる場合、事業者が提案することも想定されます。	—	—
143	70-1	127	30	コンテンツの充実には施設規模が最重要。他の地域でもアリーナ計画が進む中、中途半端な施設にしてしまうのは反対。最低1万席以上とし、少なくとも1万2000席位の施設にして欲しい。	基本計画（案）では、音楽興行時、スポーツ興行時における最低限の席数を8,000席以上と設定しました。それ以上の座席数とすることで、興行性や収益性が高まる場合、事業者が提案することも想定されます。	—	—

付番① No.	付番② No.	付番③ No.	回答者による対象 ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画 への反映	反映 ページ
163	78-4	128	36	VIP席スイートボックス、スイートラウンジ等、富裕層が協賛できる会社用スペース非常に大事。富裕層が集いの場としてワンランク上の食事とラウンジスペースを設置してほしい。	これまでの公共施設と異なり、アリーナは付加価値の高いサービスの提供をめざしています。P36に記載のとおり、VIP席やVIP専用キッチン进行の予定で。	—	—
178-2	83-3-2	129	31	VIP機能の充実が重要であり、スイートボックスや専用ラウンジ、専用キッチンの設置など、細部にまでこだわる設計は、静岡市が全国的な競争力を持つアリーナを目指している姿勢を感じる。特にVIP専用エントランスの設置は、重要な来賓やビジネス関係者を迎える際に大きな価値が出ると思う。			
167-2	80-1-2	130	8	静岡市で8000人規模のイベントを高頻度で開催するのはとても難しいと考えるため、2000人程度から10000人までに対応できるフレキシブルな座席数の設定ができ、空調や照明のコストが削減ができる計画にすべき。	P22に記載のとおり、様々な需要に対応することや多目的利用による稼働率向上の観点から、アリーナの設備や施設構造、レイアウトは、柔軟性・多目的性を確保することをめざします。	—	—
178-1	83-3-1	131	31	アリーナが完成すれば、静岡市全体に多くのメリットをもたらす素晴らしいプロジェクトになると感じる。収容人数の最低基準として8,000席以上を確保する点は、音楽興行やスポーツ興行の両方に対応できる柔軟な施設となり、多くの人々を静岡に呼び込むきっかけになる。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
191	89-1	132	未記入	8000席程度だと規模が中規模だと感じてしまう。10000席といった日本の中でも大規模なアリーナを作してほしい。	基本計画（案）では、音楽興行時、スポーツ興行時における最低限の席数を8,000席以上と設定しました。興行性や収益性を考えた結果、事業者から10,000席の提案がされることも想定されます。	—	—
233	105-3	133	3	席数、キャパシティだけでなく、座席の快適性の確保についても、設計の段階で指定して欲しい。キャパシティを優先し、椅子が小さいということが首都圏のアリーナで見られる。再訪したくなる快適性を担保してもらえたらいい。	イベント主催者や観客から選ばれるアリーナの要素として、快適性の確保は重要と考えています。1席あたりのスペースを適切に設定するとともに、横移動のしやすさに配慮した前後幅を確保することを、P35に記載しています。	—	—
240	106-1	134	35	固定席・可動席ヘカップホルダー、スマホ充電用コンセントを席に設置、もしくは充電スペースを設けてほしい。	具体的な席の仕様は事業者提案によりますが、来場者のサービス向上につながる提案を評価し、観客から選ばれるアリーナをめざします。		
247	108-4	135	35	ファミリーシートもあるといい。	P35に記載のとおり、ファミリーシート等の多様な企画席を設けることで、来場者の観戦体験の向上や、付加価値の創出が期待されるため、いただいた意見を参考とさせていただきます。		
<b>【2.設備】トイレ</b>							
36-1	23-3-1	136	37	トイレの空き状況が分かるのがとても便利。	他都市のアリーナでは、トイレの空き状況が把握できるシステムが効果的に機能しており、このようなサービス向上の取組に関し、事業者提案を募集します。また、他都市アリーナでは、トイレの混雑状況をスマートフォンで確認できるなどといったサービスを提供している事例があり、利用者の利便性向上のため、参考にしていきたいと思います。	—	—
36-2	23-3-2	137	37	ライブに行くとトイレが混雑してうんざりするため、トイレの数を多めにした方が良いでしょう。	トイレの考え方はP40に記載のとおり、10,000人規模の興行時、観客等の利用に支障が生じない個数を設けることとしています。また、他都市アリーナでは、トイレの混雑状況をスマートフォンで確認できるなどといったサービスを提供している事例があり、利用者の利便性向上のため、参考にしていきたいと思います。	—	—
39	26-1-1	138	全体	季節問わず快適な空間で過ごせるように、会場・救護室のみならず、トイレやコンコースなどにも空調をたくさん用意してほしい。	施設利用者が快適に過ごせるよう、空調等の設備を適切に配置します。	—	—
82-2	40-1-2	139	31	イベントの時に女性トイレが並ぶと時間がかかるので、そこを十分考えて作ってほしい。	P40に記載のとおり、イベント時には、観客等の利用に支障が生じない個数を設けるとともに、イベントにより観客の男女比が偏ることを考慮し、男子トイレと女子トイレの割合を変更可能な仕様とします。また、他都市アリーナでは、トイレの混雑状況をスマートフォンで確認できるなどといったサービスを提供している事例があり、利用者の利便性向上のため、参考にしていきたいと思います。	—	—
146-2	72-1-2	140	2	女性トイレを多くしてほしい。	P40に記載のとおり、音楽興行時には、観客等の利用に支障が生じない個数を設けるとともに、観客の男女比が偏ることを考慮し、男子トイレと女子トイレの割合を変更可能な仕様とします。	—	—
147	73-1	141	40	エスコンはトイレの数、特に女性用を十分確保していることを聞いた。おもてなしを考えるのであれば、トイレの数、内容をもっとこだわってほしい。	P40に記載のとおり、音楽興行時には、観客等の利用に支障が生じない個数を設けるとともに、観客の男女比が偏ることを考慮し、男子トイレと女子トイレの割合を変更可能な仕様とします。また、他都市アリーナでは、トイレの混雑状況をスマートフォンで確認できるなどといったサービスを提供している事例があり、利用者の利便性向上のため、参考にしていきたいと思います。	—	—
<b>【2.設備】その他</b>							
29	19-2	142	3	バリアフリーの設備がどの程度充実しているのかわからない。車いすユーザーの動線は確保されているのか、といった情報をもう少し入れてほしい。	P30に記載のとおり、誰もが快適で安全に利用できる施設とします。具体的には、Bリーグ・SVリーグの基準により、他の観客の通行に影響しない、車椅子席までの安全な誘導導線を設定することや、車いすの方が利用可能なエレベーターや身障者専用のトイレを、車いす席の近くに設けることなどが定められ、これらの情報をP40・P45に追記しました。	○	40・45
30-2	20-1-2	143	17	音響を本当に頑張してほしい。ぴあアリーナやKアリーナ、立川ステージガーデンは、音響がひどすぎて二度と行きたくないという気持ちになる。	イベント主催者や観客から選ばれる要素として、音響は重要と考えています。具体的な仕様は事業者提案によりますが、音響が優れているといった評価が「選ばれるアリーナ」となり、結果として「持続可能なアリーナ」につながるため、観客の聞きやすさやアーティストの要望に配慮することをP33に記載しています。	—	—
164	78-5	144	37	ビジョン、スピーカー等の機材について、一流アーティストを呼ぶためにも、一流アーティストに触れるためにも最高の機材を入れてほしい。	機材の仕様については事業者提案によりますが、P33、P37に記載のとおり、大型映像や音響設備を設けます。		
234	105-4	145	3	特にコンサートの際に、座席によって音響効果に大きな差が出ないようにしてほしい。具体的には、スタンド上階、四角い形状のアリーナの場合の四隅は音響が悪いと、新しいアリーナであっても聞き取りにくい場合がある。静岡のアリーナは音が悪いとなれば、当然リピートされにくい施設になる。			
70	37-4	146	48	サブアリーナが必要。	P34に記載のとおり、バスケットボール及びバレーボールの試合コート1面以上の広さを持つサブアリーナを設けます。	—	—
100	45-5	147	34	サブアリーナのサイズは、フットサルのサイズ（40m×20m）を確保してほしい。	サブアリーナの規模については、施設整備費に大きく影響するため、バスケ・バレーのコートを1面以上を最低限確保しつつ、具体的には事業者提案によります。	—	—
207-1	96-1-1	148	34	ネット放送を可能にする主たるネットワークのバックボーン回線が必要。	ご意見のとおり、次世代アリーナは、コンテンツを発信するネットワークや回線を支えるインフラが重要です。事業者公募の際は、アリーナの魅力を高める機能について、提案を募集します。	—	—
212-1	99-1-1	149	7	朱鷺メッセで入場口が1か所だったため、混雑があった。入場口が2か所または、広い入場口を希望する。	P46に記載のとおり、ペDESTリアンデッキにつながる複数の出入口を設け、安全かつ円滑に移動可能な歩行者動線を確保します。	—	—
<b>【3.イベント】興行（全体）</b>							
10-1	6-1-1	150	1	市内にプロスポーツや大規模なコンサートができるのはとてもうれしい。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
44	29-1	151	1	大相撲なども見てみたい。インパウンド効果で、日本の伝統文化を見たい外国人観光客を集客できる。	大相撲を含め、多彩なイベントが開催可能な多目的アリーナの実現をめざしています。	—	—
161	78-2	152	21	集うアリーナ=アリーナコミュニティ素晴らしい。色んな意味で利益を生み出せるアメリカ型エンターテインメントアリーナを目指してほしい。	エスコンフィールドHOKKAIDO等の他事例も参考にしながら、長期的な経済波及効果を生み出す「集うアリーナ」をめざします。	—	—
162	78-3	153	33	Bリーグのバルテックスや、NBA、外国アーティストなどのコンサートが見たい。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
197	91-1	154	4	市民・特に学生が参加できるイベントを積極的に誘致・開催してほしい。施設の利便性を、観客のみならず参加者として体感できるように。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
211	98-2	155	34	アリーナで基本的に何を開催しようとしているのか。スポーツ、ライブ等、何をするかで作りが変わってくると思う。何かひとつ特化特長を持たせると専門性が出て、世界基準なものができるのではないかと。音響も良いものを選んでほしい。あと色々なものをコラボさせるXゲーム等できるといい。	いただいたご意見を参考にしながら、スポーツだけでなく、様々なジャンルの文化芸術活動やグランシップと連携したMICE開催等、多様な需要を受入れ可能なアリーナをめざします。	—	—

付番① No.	付番② No.	付番③ No.	回答者による対象 ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画 への反映	反映 ページ
215-1	100-1-1	156	5	BリーグはNBAの興行を参考に将来像を描いて進んでおり、現在のBリーグは週末2試合連続開催(週2試合)が中心だが、今後全国のアリーナが整えば隔日開催(週4試合 例：火・木・土・月・水・金・日・火・・・)で試合数を増加させる事が予想される。稼働率向上のためには試合の合間を縫って別の興行が出来るようにする必要があり、スポーツから音楽、音楽からスポーツと段取り替えの時間が短縮できる設備に投資をしてほしい。	これまでに実施した市場調査では、稼働率向上のために、興行間の撤去・設営時間の短縮が重要との意見をいただいております。設備の導入については、事業者提案によりますが、主催者から選ばれる施設として、大型車両がメインアリーナに進入可能な搬入口やコンクリート床を設けるなど、イベント時の設営や撤去がスムーズに実施できるアリーナをめざします。	—	—

付番① No.	付番② No.	付番③ No.	回答者による対象 ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画 への反映	反映 ページ
<b>【3. イベント】スポーツ</b>							
57	35-2	157	全体	特定チーム(ベルテックス静岡)の専用アリーナには絶対にしないでほしい。豊橋市長選は、特定の団体専用の試合会場を、多額の税金で建設することに批判が集まった結果。市民も使えるアリーナにしないと豊橋ようになる。	特定チームの専用アリーナという位置づけではなく、また、特定チームのために施設を整備・運営する事業でもありません。一方で、Bリーグの試合開催は、施設の稼働率や収益性を高めるための重要なコンテンツと考えており、ホームアリーナとしての施設利用が想定されます。	—	—
83	40-2	158	33	ベルテックス静岡のためのアリーナになることは反対。市民の多額の税金を使って、一部のチームだけが恩恵を受けることには反対。			
77	39-1	159	3	サッカースタジアムがJ1要件を満たさなくなったので、そちらが先。	サッカースタジアムについては、JR清水駅東口ENEOS株式会社清水製油所跡地に関する都市計画上の位置付けの検討や、地質、土壌汚染の状況などの基礎調査の段階にあります。現時点では、アリーナの検討がより進んでおりますが、スタジアムについても、今後検討を深めていきます。	—	—
96	45-1	160	42	フットサルリーグの公式戦や練習試合に適当なアリーナが静岡市にない。興行性の高いアリーナと、地域住民が利用するスポーツ施設を、適切に区分して評価することは、スポーツを産業としてとらえるためにとても重要な視点。	静岡市がめざすアリーナは、これまで市内の施設で実現できなかった、最高峰のプロスポーツ興行が開催できる規模や設備を有した、観ることを優先とする施設であり、市民利用を前提とした既存の施設とは、主な機能や需要が異なります。具体的に、スポーツの面では、中央体育館をはじめとする市内の体育館は、主に市民が自らスポーツをするための施設です。一方、アリーナは、スポーツを観る機能を特に重視するとともに、光や音の演出により、観客とプレイヤーが一体となって盛り上がり、さらに飲食も楽しめるなど、市内ではこれまでにない施設となります。	—	—
99	45-4	161	30	Bリーグプレミア、SVリーグだけでなく、Fリーグ（日本フットサルリーグ）のホームアリーナ要件を満たすことを追記。	P30に記載のとおり、現時点で静岡県内にプロチームを有し、多くの利用が想定される、Bリーグプレミア、SVリーグのホームアリーナ要件を満たすこととしています。ご意見のFリーグに対応する場合は、40m×20mの専用の床仕様は特別な大きさであり、新たな投資が必要になるため、使用頻度の観点から過剰投資と考え、行う予定はありません。	—	—
129	63-1	162	未記入	バドミントンは現在それほど競合が多くなく、誘致のチャンスが大きい。日本国内には全国大会レベルのバドミントン施設が少ない。静岡市がバドミントンの拠点となることで、国内外からの選手や観客を呼び込み、地域経済の活性化にも寄与することが期待される。バドミントンの世界大会が行える設備の整備と誘致を強く要望。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
131	65-1	163	2	近年のBリーグの規模の拡大の波は、バスケット観戦の需要が高いから。静岡県はサッカーの県と言われているが、県内の高校バスケットのレベルは全国的に高い。藤枝明誠を筆頭に浜松開誠館、沼津中央、飛龍など全国でも名の知れた高校が多く、激戦区の一つ。バスケットも盛んな静岡でアリーナ事業が展開されれば、県民市民の需要とマッチするはず。	前向きなご意見ありがとうございます。最高峰のプロスポーツを「観るアリーナ」として、皆様楽しんでいただけるようなアリーナをめざします。	—	—
132-1	65-2-1	164	7	近年、BリーグのトップチームであるB1のクラブが続々と新アリーナを設立している。ベルテックス静岡は、昇格の条件であるアリーナの問題がある限り、B1に上がることはできないのでアリーナの創設を望む。			
132-2	65-2-2	165	7	多くの子どもたちがベルテックス静岡のユースチームに入ってきている。現在は旧東海大キャンパスの体育館を使用しているが、人数に対して体育館が小さい。セレクションを行うなど対応をするにしても、場所の確保は必須。			
171	81-1	166	23	静岡にプロバスケットボールチームができ、観戦の楽しみが増えた。ベルテックスが取り組んでいる地域活性化や将来を担う子どもたちへのアプローチなどを目にするたびに、もっと応援したい気持ちが強くなっている。立派なアリーナができることで、こういった想いを持つ人が増えると思う。			
142-1	69-1-1	167	1	ベルテックス静岡のB1ライセンスをクリアする為だけありきの政策で静岡市に何のメリットもない。	特定チームの専用アリーナという位置づけはなく、特定チームのために施設を整備・運営する事業ではありませんが、Bリーグの試合開催は、施設の稼働率や収益性を高めるための重要なコンテンツと考えており、ホームアリーナとしての施設利用が想定されます。また、最高峰のアーティストの音楽興行等も開催できるアリーナをめざしており、さまざまなコンテンツを盛り込むことにより、これまで静岡市では体験できなかった機会を提供する施設としていきます。	—	—
167-1	80-1-1	168	8	Bリーグの年間試合数はホームゲーム約30試合。残りの300日以上をどうするかが大きな課題。	P23に記載のとおり、スポーツだけでなく、様々なジャンルの文化芸術活動やグランシップと連携したMICE開催等、多様な需要を受け入れ可能なアリーナをめざします。	—	—
180-1	83-5-1	169	6	静岡市におけるアリーナ構想に、プロバスケットボールチーム「ベルテックス静岡」の存在は欠かせない重要な要素。ベルテックス静岡を中心にスポーツ産業を成長させるための支援や連携を強化すべきだと考える。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
180-2	83-5-2	170	6	ベルテックス静岡と清水エスパルスの二つのプロチームが、互いに補完し合う形で静岡がスポーツを核とした活気ある街として成長することを願っている。	前向きなご意見ありがとうございます。スポーツの持つ力は大きく、多くの人をひきつけます。アリーナの実現により、スポーツによるまちづくりを推進したいと考えています。	—	—
190	88-3	171	30	東レアローズのホームアリーナにしてほしい。	2024年に新たに創設されたバレーボールのSVリーグでは、クラブSVライセンス交付規則の施設基準において、ホームアリーナは5,000席以上の観客席数を有することが求められており、2030-31シーズンからは必須条件となります。これまでの市内の施設では実現できなかった、最高峰のプロスポーツの試合の開催により、市民に新たな感動体験をもたらすことから、東レアローズ静岡の意向をふまえ、対応していきたいと考えています。	—	—
201	92-2	172	未記入	サッカースタジアムを待ち望む声も多く、エスコンを見習ってスポーツシティ構想を。	アリーナとスタジアムは、いずれも静岡市のまちづくりにとって必要な施設と考えております。スタジアムについても、将来の事業化をめざし、引き続き検討を進めていきます。	—	—
202	93-1	173	1	ツインメッセの代替役割を兼ねれば稼働率も上がる。コンサートも、大規模見本市も、国際レベルのスポーツ開催も可能な名古屋ガイシホールのようなアリーナを造って静岡市を盛り上げてほしい。	P23に記載の通り、スポーツだけでなく、様々なジャンルの文化芸術活動や、グランシップと連携したMICE開催など、多様な需要を受け入れ可能なアリーナをめざします。	—	—
<b>【3. イベント】コンサート</b>							
32-1	22-1-1	174	8	エコパアリーナと同規模以上で、コンサートを開きやすく、若い層が東静岡へ訪れる良い機会になるのでは。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
102	46-2	175	5	計画案がベルテックス静岡のバスケ会場ありきで作られているのではないかと不安。バスケよりもアイドルグループのライブコンサートをたくさん開催する方が若者に支持される。バスケよりも推し活ビジネスに照準を定めた方が若者は東静岡に集まる。	特定チームの専用アリーナという位置づけはなく、特定チームのために施設を整備・運営する事業ありませんが、Bリーグの試合開催は、施設の稼働率や収益性を高めるための重要なコンテンツと考えており、ホームアリーナとしての施設利用が想定されます。また、最高峰のアーティストの音楽興行等も開催できるアリーナをめざしており、さまざまなコンテンツを盛り込むことにより、これまで静岡市では体験できなかった機会を提供する施設としていきます。	—	—
113	53-1	176	21	アリーナのイメージをより良くするためには、ソフト面での取り組みも重要。日本武道館のように、アーティストやパフォーマーにとって特別な魅力や象徴性を持たせ、特別な名称や称号、記念プレートやギャラリー、名前や写真の展示等により栄誉を称える。SNSやデジタルプロモーション、インスタ映えスポットを設置し、フォトスポットをアリーナ内外に設置して話題性を狙う。ライブ配信やバーチャルツアーで、イベントをオンラインで体験できるコンテンツを充実させる。	いただいたご意見のとおり、ソフト面の取組は大変重要です。具体的な実施内容は事業者提案によりますが、SNSやデジタルプロモーション、インスタ映えスポットの設置、アリーナ内外へのフォトスポットの設置といったソフト面の取組が、集客力の向上に有効と考えていることから、このようなソフトの取組が事業者から提案されるよう、事業者選定の評価方法、審査基準等を検討していきます。	—	—
146-1	72-1-1	177	2	アリーナを東静岡の駅前に作ってくれることは大賛成。せっかく作るのであれば、素敵なアーティストのコンサートを多く開催してほしい。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
231	105-1	178	3	長く愛されるアリーナになるためにはファンの方の生の声も必要だと思うため、各芸能事務所のファンクラブ等から静岡市内外を問わず、アリーナクラスのコンサートに通うファンを募り、良いアリーナについて具体的な意見を聞いてもらいたい。募集の段階で話題になれば、静岡のアリーナ計画を知っていただく機会にもなり、ヘビーユーザーとしての視点は貴重な参考資料になると思う。	いただいたご意見は、整備・運営事業者と共有させていただき、アーティストのファンからコンサートの開催を望まれるようなアリーナの整備をめざします。	—	—
<b>【4. 事業費・事業手法】スケジュール</b>							
25-1	16-1-1	179	52	今後の事業者選定や建設工事が遅れた場合、どのくらい開業が遅くなるのか。	P52に示す事業スケジュールは、最も早く進んだ場合であり、仮に事業者選定や建設工事が遅れた場合、アリーナの開業が遅くなることも想定されます。開業がどの程度遅延するかは、そのときの状況により異なります。	—	—
25-2	16-1-2	180	52	事業者選定は県立図書館建設では入札参加希望企業がなく不調に終わってしまったが、アリーナ建設工事の入札は問題なく進めることが現在可能なのか。	事業者公募にあたり、入札公告直前まで事業費や事業者公募条件を精査し、入札不調とならないよう努めます。	—	—

付番① No.	付番② No.	付番③ No.	回答者による対象 ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画 への反映	反映 ページ
<b>【4. 事業費・事業手法】 事業費</b>							
10-2	6-1-2	181	1	利益が本当にできるのかなという点は不安。	アリーナの整備費は、市が一定程度負担するものの、アリーナの維持管理・運営は黒字化することを前提として、整備・運営事業者を募集します。仮に、応募事業者がない（黒字化できる事業者がない）場合、アリーナ事業を進めるべきではないと考えています。	—	—
16	8-3	182	48	稼働率次第では、民間メインでも経営が成り立ちそうだが、ゆくゆくは行政からの予算投入を抑える計画はあるのか。	アリーナの整備費は、市が一定程度負担するものの、アリーナの維持管理・運営は、事業者が採算性を高めて黒字化することを、事業の前提としており、維持管理・運営費を市が負担することは考えていません。	—	—
60-1	35-5-1	183	全体	建設費と工期は最新のものになるように見積を見直してほしい。	事業者公募の際、入札不調となることを避けるため、入札公告前まで事業費や事業者公募条件を精査します。	—	—
66	36-6	184	48	維持費を公が負担することにならないか心配。業者が撤退した場合も含め、市民の負担にならない措置を。	P52に記載のとおり、維持管理・運営にかかる費用を市が負担することは想定していません。仮に事業者が撤退した場合のリスクについては、今後、市と事業者との契約におけるリスク分担で対応します。	—	—
88	41-4	185	48	運営事業者が赤字となった場合、財政負担を静岡市が背負う不安がある。運営開始後、運営しても儲からないと民間事業者が考えた時に、静岡市として対策は用意しているか。そうなった時に対策するという判断なら、未来への負債を残す前に現時点での再考を望む。	今回、採用を予定している事業手法は、PFI（BT+コンセッション）という方式であり、アリーナの運営権を事業者には有償譲渡し、事業者が自由な発想で運営するものです。運営で赤字になった場合でも、市が運営費を負担することはありません。	—	—
130	64-1	186	48	全国各地でアリーナの新設が活発化する中で、静岡市内へのエンタメコンテンツ誘致等が、収益源を確保できる蓋然性は低くなっていく。アリーナの新設には賛成ですが、運営権対価の設定においては、金融機関等を交えて議論するとともに、過程と根拠の可能な限りの開示を希望する。	運営権対価は、事業者がアリーナを運営する際に想定される事業収入等をもとに設定します。アドバイザー業者も交えて、相手方と十分に議論して決定いたします。	—	—
136	66-4	187	48	300億円はすごく高い。アリーナは賛成だが、将来の人たちに借金を残さないようにしてほしい。	観客からも利用者・事業者からも選ばれる、魅力溢れるアリーナを実現し、社会や地域経済に大きな効果をもたらすとともに、行政の財政負担をできる限り抑えることが重要だと考えており、その実現に向けて、引き続き検討していきます。また、投資を上回る経済効果や所得誘発効果が期待できます。	—	—
138	67-2	188	20	初期投資額300億は、どの範囲まで含むのか。ペDESTリアンデッキ等、関連施設を含む建設費用はどのように想定されているのか。	ペDESTリアンデッキなど、アリーナ予定地の周辺整備にかかる費用は、初期投資額約300億円には含まれていません。現在、東静岡地区まちづくり基本構想を作成中であり、その中で周辺整備について、具体的な検討を進めます。また、アリーナ予定地内での付帯施設（宿泊施設、飲食施設等）は民間事業（民間負担）となります。	—	—
142-4	69-1-4	189	1	人口減により税収減になるのがわかっているのに建設する必要はない。未来の子供たちの為に投資すべき。赤字になる施設はいらぬ。意味ない無駄遣いはやめるべき。	アリーナは、民間事業者が運営する採算性の高い収益施設であり、維持管理・運営にかかる費用を市が負担することは想定していません。また、整備費は市が負担しますが、それを大きく上回る経済効果が期待できます。若者の流出が著しい静岡市にとって、未来の子供たちのためにも必要な施設であると考えています。	—	—
187	87-4	190	48	300億円は想像ができないが、民間に運営させ、金がかからないことはいいと思う。アリーナは賛成だが、将来の借金は増やしてほしくない。	本事業はPFI（BT+コンセッション方式）を採用し、民間事業者による多様な収入源の確保や、自由度の高い運営が可能となり、採算性の向上、維持管理・運営費の縮減といった効果が見込まれます。さらに、収益性が高い施設の場合、その運営権を、民間事業者が市から金銭で購入することで、施設の整備・運営に対する行政の財政負担の削減が期待されます。	—	—
225	102-1	191	2	建てた後の運用計画と収支試算の根拠がわからなかった。静岡市はハコだけ用意してイベントは外部任せだとすると、収益にかかる部分は外的要因だけに支配されるので運頼みになってしまうし、静岡市がイベントにも積極的に参加するのであれば今のうちに誰がどういう役割を果たすのかを明確にしておくべきだと思う。	P52に記載のとおり、「静岡市がめざすアリーナ像」を実現するためには、集客力のあるイベントの実施や誘致、自主事業ができる民間事業者が、施設とコンテンツを一体的に運営・管理し、アリーナの収益を向上させる必要があります。観客からも利用者・事業者からも選ばれる魅力あふれるアリーナを実現し、社会や地域経済に大きな効果をもたらすための整備・運営にあたっては、民間主導で、民間事業者が知見を活かし、民間事業者の自由度の高い運営により、事業の収益性を最大限高められると考えています。	—	—
<b>【4. 事業費・事業手法】 事業者</b>							
2	1-2	192	7	観客側・主催者側が、わざわざ静岡を選ぼうと考えてくれる独自性があるともっと良い。	富士山の眺望や、静岡らしい飲食の提供など、静岡市アリーナが他の施設にはない独自の魅力を持つことを、P21・P22・P40に追記しました。なお、具体的な実施内容は事業者提案によります。	○	21・ 22・40
40-1	27-1-1	193	4	どんな規模の事業者を想定しているのか。	事業者公募の際は、アリーナの設計・建設・維持管理・運営に参画しようとする複数の企業がグループを組み、応募することとなり、多様な規模や業種の企業が事業に参画することが見込まれます。他都市の一般的な例では、ゼネコン、金融、マスコミ等があげられます。	—	—
43-1	28-3-1	194	4	300億円は物価高で増額が予想される。市の負担を減らすのは理解できるが、費用面で事業者側が圧倒的に不利。応募する事業者が出るのか。	アリーナは運営時の採算が見込まれる収益施設であり、運営権対価として事業者の実質的な費用負担を求めつつ、適切な市負担額を設定し、事業者が参入可能な公募条件を精査していきます。また、300億円の今後の物価スライドで、増額も想定されます。	—	—
110	52-1	195	51	多くの人を呼べるかは、有名アーティストが東静岡のアリーナを選んでコンサートを開いてくれるかにかかっている。いかに運営が工夫できるか、呼ぶ努力ができるかが成功の鍵となるので、その事業者をしっかりと選ぶべき。	いただいたご意見はごもっともだと考えております。アリーナの整備・運営事業者は、静岡市アリーナ基本計画の内容を実現する具体的な提案内容を、様々な観点から審査、評価したうえで選定します。	—	—
120	58-1	196	未記入	東静岡南口に建設予定の図書館はなかなか請負う企業がいなかったイメージだが、アリーナは民間の企業を募集するとき、どのようにPRしていくのか。	公募時は、募集要項等をホームページ上に公表し、アリーナの整備・運営を担う事業者を募集します。その際は、これまでの事業者ヒアリングに参加した企業等にお知らせするなど、広く周知します。	—	—
196	90-5	197	22	運営費用を負担してもらう方法として、ネーミングライツを民間企業から募集するのはどうか。	事業手法として採用するPFI（BT+コンセッション方式）は、民間事業者が施設の運営権を取得することから、民間事業者がネーミングライツを募集、設定することで、運営費の収入源とし、事業の収益性を高めることが想定されます。	—	—
<b>【5. まちづくり】 ペDESTリアンデッキ</b>							
21	12-1	198	16	ペDESTリアンデッキの整備は非常に良い。エディオンピーススウィング広島は、25,000人を超える人々が集まったにも関わらず、駅までの人の流れがスムーズで快だった。混雑によるストレス軽減も期待できる。	ペDESTリアンデッキについては、事業費や交通利便性のほか、滞在・交流の創出や住環境との共存などの観点から、ルートや設えを検討していきます。	—	—
23	14-1	199	16	ペDESTリアンデッキを整備するのは非常に良い案だが、東静岡駅周辺に地下通路を作って、そこからアクセスできるようにするのも適策。アリーナ・大型商業施設・グランシップ・私鉄など、一帯を地下でつなぐと、とても便が良くなる。地下通路に店舗を設けると、より繁盛するのでは。岡山駅周辺は地下が発展し、とても利便性が良い。	まずは、JR東静岡駅、静岡鉄道長沼駅とアリーナをペDESTリアンデッキでつなぐことで、歩行者と車の動線を分けて、アリーナ来場者や住民が安全・快適に通行・滞在できるよう取り組んでいきます。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。いただいたご意見の中の、地下通路については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。	—	—
114	54-1	200	43	ペDESTリアンデッキの設置について、マークイズや新設される図書館などへの移動手段は、新しく計画される予定はあるのか。		—	—
118	57-1	201	29	ペDESTリアンデッキをマークイズの方向にも伸ばすことで、東静岡全体として移動しやすいまちづくりができる。		—	—
148	73-2	202	27	長沼駅から東静岡駅を結ぶペDESTリアンデッキの整備に賛成。小さい子供もおり、安全に歩いてアリーナや図書館に行けるようになるのが楽しみ。		—	—
160	78-1	203	29	ペDESTリアンデッキ整備計画は素晴らしい。		—	—
166-1	79-2-1	204	16	ペDESTリアンデッキを整備できれば、長沼の交通はかなり安全が確保できると思う。		—	—
125	61-2	205	26	市民の日常的な動線・滞留スペースとしてのペDESTリアンデッキ等について、誰の、どのような利用を想定しているのか。スペースの用意だけでなく、魅力的な空間づくり、コンテンツ設計が重要。行政と民間事業者で役割分担について設計が必要。		—	—
223	101-5	206	2	ペDESTリアンデッキについて反対。静岡市が行っているのは、単なる歩道橋の延長であり、このようなデッキ構造でアリーナと駅を結び、地域に寄り道してお金を落とさず真直ぐ目的地に行く。少なくとも長沼からアリーナは、ペDESTリアンデッキではなく土地買収により長沼から国道1号への道路接続を変えることや、歩道を拡幅する方が、賑わいの創出にもなり、整備費用もかなり抑えられると思う。	アリーナに整備より、多くの来場者が訪れることが想定されています。この来場者を安全・快適に通行・滞在させるためには、歩行者と車の動線を分けるペDESTリアンデッキが有効であると考えています。ペDESTリアンデッキについては、事業費や交通利便性のほか、滞在・交流の創出や住環境との共存などの観点から、ルートや設えを検討していきます。また、ペDESTリアンデッキ単体ではなく、周辺施設との連携を意識しながら、検討を進めていきます。特に静岡鉄道長沼駅までの道のりは、一般住宅も多くあることから、ペDESTリアンデッキを作ることで、住宅周辺を多くの人が行き交うことを避けられます。	—	—

付番① No.	付番② No.	付番③ No.	回答者による対象 ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画 への反映	反映 ページ
227-1	103-1-1	207	16・26	ペDESTリアンデッキは必ず屋根を付けてほしい。	ペDESTリアンデッキについては、事業費や交通利便性のほか、滞在・交流の創出や住環境との共存などの観点から、ルートや設えを検討していきます。	—	—
237	105-7	208	16	ペDESTリアンデッキが滞留スペースになることは、非常に重要。ファン同士の交流や、待ち合わせ、グッズのトレーディングをする場所があると訪れる側の印象が良い。雨天時や猛暑を考慮し、日除けがあると良い。ペDESTリアンデッキではなくても、待機しやすい環境のスペースは必要。滞留しやすい環境があることで、アリーナの印象が良くなり、会場周辺での過ごし方や再訪にも良い影響を見込める。イベント前後の一般来場者の過ごしやすさを捉えて計画してほしい。	JR東静岡駅、静岡鉄道長沼駅とアリーナをペDESTリアンデッキでつなぐことで、歩行者と車の動線を分けて、アリーナ来場者や住民が安全・快適に通行・滞在できるよう取り組んでいきます。ペDESTリアンデッキについては、事業費や交通利便性のほか、滞在・交流の創出や住環境との共存などの観点から、ルートや設えを検討していきます。また、居心地良く過ごせる空間とするため、緑や日除けなどの設置も検討していきます。	—	—
244-1	108-1-1	209	15・16	ペDESTリアンデッキは一斉に移動した際、人間ドミノにならないよう、人が流れるようにしてほしい。東静岡駅南口は清水方面のバス、北口は静岡方面のバスと、乗り場を分ける。	ペDESTリアンデッキについては、事業費や交通利便性のほか、滞在・交流の創出や住環境との共存などの観点から、ルートや設えを検討していきます。P16に記載のとおり、一般来場者には基本的に公共交通による来場を促し、アリーナから少し離れた場所に臨時駐車場を設け、シャトルバス等を運行するパーク＆ライド方式を想定しており、いただいたご意見を参考とし、乗降場所等の詳細な検討を進めていきます。	—	—
248	108-5	210	43	アリーナ周辺のデッキは、3階建か、2階にも屋根があるといい。悪天候の際、大量の人の避難場所が必要。	アリーナの建物に設けるデッキの、屋根の有無や階層といった具体的な構造等については、事業者提案によります。また、アリーナ周辺に設けるペDESTリアンデッキは現在、ルートや構造等の検討を進めています。	—	—
<b>【5. まちづくり】 周辺施設</b>							
75	38-4	211	27	バンダイあたりまでを含めたエンターテインメントエリアとしての北側の絵作りと、県の施設を含めた南側の絵作りに期待。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めています。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
86	41-2	212	14	「静岡県立図書館」の建設計画があり、静岡市が東静岡駅北に賑わい施設を作り、静岡県が東静岡駅南に落ち着いた施設を作るとするのは、ちぐはぐだと思う。県市が連携して文化的なエリアを造ることを望み、東静岡駅周辺を一体エリアと考える「まちとの連続性」を求める。	「東静岡地区まちづくり協議会」に静岡県にも参画していただき、そこでの議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めています。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
122	60-1	213	26	東静岡駅周辺はグランシップだけ昔にできて、周りはマンションとか、路面店とかバラバラで魅力がなく残念で中途半端。アリーナが北側に、図書館が南側にできるのは、ようやくといった感じ中途半端なまちを少しでも再生して、埼玉副都心のようなまちにしてほしい。			
200	92-1	214	未記入	バンダイと協力し、アリーナの前に大ガンダム像、ガンダム工場に大ザク、JR静岡駅前に別のガンダム像とタミヤの四駆などの大モデル、田宮工場にも配置し、プラモデルシティとしての人の流れを作る。	㈱BANDAI SPIRITS、㈱タミヤ等の模型メーカーに協力を働きかけながら、模型の世界首都として魅力的なまちづくりを進めていきます。	—	—
226	102-2	215	29	JR東静岡駅の北口から南口まで往来するのはあまり考えられないので、図書館やグランシップとのシナジーは期待しないほうがよい。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
<b>【5. まちづくり】 その他</b>							
166-3	79-2-3	216	16	近隣の遊水池など空いている土地も全て活用して、東静岡全体を使ってまちづくりを進めてほしい。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。また、遊水池ではありませんが、調整池をまちづくりのために利活用するよう、準備を進めています。	—	—
176-1	83-1-1	217	10	東静岡地区は、国道とJRの駅が隣接しているにもかかわらず、十分に開発されていない現状は非常にもったいないと感じており、全国的に見ても、これほど未開発の好立地を有効活用するべき。長沼大橋付近にあるJR貨物の拠点を海側に移設することで、鉄道貨物と海運を連携させた効率的な物流が実現できると考えており、東静岡地区は進化の可能性が秘められていると、強く感じている。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
176-3	83-1-3	218	10	現状のままでは、将来への不安が大きい。子どもたちにとって住みやすい街を残していくために協力したい。	アリーナ整備をチャンス捉え、将来を担うこどもや若者が「このまちの未来は明るい」と夢を抱き、希望が持てるまちづくりを進めていきます。	—	—
177-1	83-2-1	219	19	このプロジェクトは、私たち市民にとっても街全体にとっても、大きな可能性を秘めたものだと思う。アリーナが、地域の文化や情報を発信する拠点になることで、市内外の人が集まり、交流し、静岡の魅力を発信できる場ができることは、市民にとっても誇らしいこと。私たち市民の一人ひとりがこのプロジェクトを応援し、未来の子どもたちが「住みたい街」として選んでくれるような静岡市になってほしい。			
183	86-1	220	27	東静岡全体のまちづくりに関して、誰もが理解でき、わかりやすい”コンセプト/上位概念”（議論を進めていく上での関係者のルール）が必要だと思う。	「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めています。これらに加えて、関係団体へのヒアリングや市民説明会など、様々な形で意見交換する機会を検討していきます。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。「住みたい」、「訪れたい」が構想の基本コンセプトとなっています。	—	—
185	87-2	221	27	東静岡は中途半端。アリーナとか図書館とかできるのであれば、今度こそ本気でしっかりとまちを作してほしい。	30年間なかなか進められなかった東静岡のまちづくりですが、現在、「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。	—	—
186	87-3	222	28	エスコンは全国で話題。東静岡がそうなったらいいが、できるか不安。	エスコンフィールドHOKKAIDOは、街に開かれた好事例であり、静岡市も参考としています。現在、東静岡地区では新県立中央図書館やバンダイ新工場の整備が予定され、新たなまちづくりの絶好の時機を迎えています。この機会をチャンスと捉え、アリーナとまちづくりを一体的に整備することが重要と考えています。	—	—
<b>【6. 交通】 交通（全体）</b>							
32-2	22-1-2	223	8	どんな交通手段（車・電車・バスなど）を利用してくる想定で、交通整備等は市が対応するのか。	過去のイベントにおける来場者居住地割合や交通手段から、県外の観客が多い場合はJRの利用者が多くなり、市内の観客が多い場合は自家用車による来場者が多く見込まれます。交通対策はその内容に応じて、官民が連携して取り組みます。	—	—
53	33-2	224	全体	静岡駅から1駅分という好立地のため、交通の利便性が損なわれることは避けたい。	これまでの事業者ヒアリングにおいて、アリーナ予定地の立地の評価は高く、この好立地を活かし、事業性、採算性の高いアリーナの実現をめざします。	—	—
151	74-2	225	5	スポーツビジネスを成功させるには、行政やインフラ、公共交通機関の積極的なサポートが必要。ストレスのないアクセスも重要。そこでビジネスが生まれるきっかけとなる。	前向きなご意見ありがとうございます。「東静岡地区まちづくり協議会」や「まちづくりアイデアコンペin東静岡」での議論・提案等を踏まえ、まちづくりの将来像を示す「東静岡地区まちづくり基本構想」の作成を進めております。JR東静岡駅の南北を一体的なエリアとして捉え、周辺エリアとの連携も含めた面的な範囲でのまちづくりを進めていきます。その中で、誰もが移動しやすいまちづくりを進めていきます。	—	—
217	100-3	226	15	市内駐車場事業者、鉄道事業者と連携し、東静岡駅周辺だけでなく中心市街地や清水、草薙地区に駐車して電車で移動するなどした場合に、来場者に金銭的・時間的メリットのある駐車場統合システムの構築をしていただきたい。	現在、周辺道路の混雑に対する影響を最小限に抑えるための策として、パーク＆ライド方式を想定しておりますが、いただいたご意見も参考とさせていただき、公共交通の利用を促す具体的な取組について検討します。	—	—

付番① No.	付番② No.	付番③ No.	回答者による対象 ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画 への反映	反映 ページ
<b>【6. 交通】 公共交通</b>							
18-2	9-2-2	227	2	大学からのアクセスがとても悪いので、東静岡-静大のバスを復活させてほしい	「東静岡地区まちづくり協議会」に参画されているバスの運行事業者である静岡鉄道とも意見を共有させていただきます。	—	—
19-2	10-1-2	228	全体	大学がある大谷周辺など、電車が通っていない場所からは車かバスでの移動になる。車の場合、渋滞や運転できない人は行きにくい。バスなどの路線が本数などを変更できたら良い。			
22-3	13-1-3	229	16	常に賑わう状態になるのなら、電車の本数を増やしてくれると嬉しい。	P16に記載のとおり、利用者数の予測や運行状況をふまえ、必要な場合は鉄道の一時的な増便に関し、交通事業者と協議を行います。また、日常的に乗降客の増加が見込まれる場合は、鉄道会社とも協議をいたします。	—	—
34-2	23-1-2	230	16	通常の便の増発ではなく、アリーナに向かうための区間を通常の便に加える形が良い。			
37-3	24-1-3	231	3	イベント終了の際には長沼駅方向においても混雑の発生が予想されるが、長沼駅は改札数も少なく、ホームドアの設置もない。混雑に対応できるのか。対策はあるのか。	静岡鉄道長沼駅は、改札の数やホームの広さ、改札前の道路の形状など、大人数が短時間に乗降するような状況に適した構造ではないため、駅とアリーナをつなぐペDESTリアンデッキの整備により、安全な歩行者動線を確保するハード対策と、イベント終了時の分散退場などのソフト対策を合わせて実施し、混雑緩和に取り組みます。いただいたご意見は、静岡鉄道とも共有させていただきます。	—	—
48	31-1	232	15	公共交通機関の混雑が予想され、鉄道・バス両方の混雑緩和の具体的な案を聞きたい。時間帯によっては増便が難しいと思う。	P16に記載のとおり、利用者数の予測や運行状況をふまえ、必要な場合は鉄道の一時的な増便に関し、交通事業者と協議を行います。また、日常的に乗降客の増加が見込まれる場合は、鉄道会社とも協議をいたします。	—	—
49	32-1	233	21	ライブがあると、会場へ行く前に化粧直しするなど、周辺の駅やコンビニのトイレが大抵混雑する。東静岡駅は小規模なので、対応が追いつくのか心配。	P40に記載のとおり、10,000人規模の興行時に観客等の利用に支障が生じない数のトイレを、施設に設けることを想定しています。いただいたご意見を参考に、周辺の事業者等とも、機会をとらえて話し合いをしてまいります。	—	—
51	32-3	234	全体	大学生向けのイベントが開催される際は、静大、県大、常葉大付近からシャトルバスなどを出してくれと、より参加者が増えそう。静大～東静岡駅のバスがなくなり、東静岡駅に行きにくく、足が遠のいている。	東静岡のまちづくりでは、「東静岡地区まちづくり基本構想」を作成中であり、「東静岡地区まちづくり協議会」に参画されているJR東海や静岡鉄道とともに、アクセス向上のための施策を検討していきます。	—	—
104	48-1	235	16	東静岡駅に新幹線停車ホームを建設すべき。イベント開催に合わせ、新幹線（のぞみ、ひかり）を東静岡駅に停車させることにより、静岡駅で乗り換えるといった手間が省け、多くの来場者呼び込むことができる。	JR東海と意見を共有させていただきます。	—	—
105	48-2	236	16	静岡空港に新幹線駅を設置し、東静岡駅への誘客効果を拡大する。			
121-2	59-1-2	237	15	仮に公共交通機関に誘導できたとして、東静岡駅、長沼駅ともにホームの収容人数は限りがあると思われ、溢れる人は多数出てくるのでは。	アリーナの興行時の公共交通は、一般の利用者にアリーナの来場者が加わり、通常時以上の混雑が想定されます。P16に記載のとおり、ペDESTリアンデッキによる安全な歩行者動線の確保のほか、デッキや飲食店に滞在させる工夫や、必要に応じて一時的な増便等を交通事業者と協議するなど、混雑緩和に向けて取り組みます。	—	—
166-2	79-2-2	238	16	静鉄長沼駅も広く改修し、使いやすく、安全な駅に改修する必要があると思う。	静岡鉄道と長沼駅の再整備（リニューアル）について、協議を進めています。また、現在の静岡鉄道長沼駅は、改札の数やホームの広さ、改札前の道路の形状など、大人数が短時間に乗降するような状況に適した構造ではないため、駅とアリーナをつなぐペDESTリアンデッキの整備により、安全な歩行者動線を確保するハード対策と、イベント終了時の分散退場などのソフト対策を合わせて実施し、混雑緩和に取り組みます。	—	—
176-2	83-1-2	239	10	リニア新幹線の開通後、静岡駅に停車する「ひかり」の増便を期待している。静岡富士山空港に直結した「国際空港駅」が新設されれば、静岡市への流入人口が増加し、経済的な恩恵も大きいと考える。	JR東海の発表では、静岡駅停車増も示されています。空港直結駅の意見については、JR東海とも共有させていただきます。	—	—
193-3	90-2-3	240	13・14	アリーナから静岡駅までのバス運行を予定しているのか。	アリーナからJR静岡駅までのバスの運行は、現在も鉄道で結ばれていることから、今のところ予定しておりません。	—	—
218	100-4	241	29	静岡鉄道長沼駅の大幅拡充は想定されていると思うが、イベント終了時に臨時電車のタイムリーな増発ができる待機線など、ホームの更新だけでなく付帯設備の充実も併せてお願いしたい。	静岡鉄道と意見を共有させていただきます。	—	—
229	104-1	242	未記入	東静岡駅へのバス路線アクセスを改善してほしい。	東静岡のまちづくりでは、現在「東静岡地区まちづくり基本構想」を作成中であり、その中でアクセス向上のための施策を検討していきます。静岡鉄道と意見を共有させていただきます。	—	—
230	104-2	243	未記入	長沼駅のバリアフリー化を同時に実施してほしい。JRと静鉄の乗り換え改札口を作ってほしい。	静岡鉄道長沼駅のバリアフリー化については、ペDESTリアンデッキによるJR東静岡駅との接続等も含めて、鉄道事業者と協議を行います。乗換専用の改札口については、現時点で設置の予定はありません。	—	—
243	107-1	244	4	空港・電車・バスを活用したとして、どの市、どの県からであれば東静岡駅に直行できるのか検討しているか。	ご意見を参考に、運営段階において、来場者のエリアや交通手段について把握し、必要に応じ、静岡空港からのアクセス等についても関係機関と意見交換をしていきます。	—	—
246-3	108-3-3	245	26	イベント時にバスやタクシーの専用道路を設けるなどの用意も必要。	イベント時にバスやタクシーの専用道路を新設することは現時点では想定していませんが、混雑を防ぐため、現状のJR東静岡駅北口・南口等を活用した、バスやタクシー、送迎車両の滞留スペースや動線の設定等について、引き続き検討していきます。	—	—
<b>【6. 交通】 渋滞対策・駐車場等</b>							
5	3-2	246	17	アリーナ建設で人が一気に集まったら、公共交通機関を利用する高齢者を配慮する政策をとらなければならない。	アリーナの興行時の公共交通は、一般の利用者にアリーナの来場者が加わり、通常時以上の混雑が想定されます。P16に記載のとおり、ペDESTリアンデッキによる安全な歩行者動線の確保のほか、必要に応じて一時的な増便等を鉄道事業者と協議するなど、混雑緩和に向けて取り組みます。	—	—
8	5-2	247	13	横断歩道がないところを渡るマナー違反があるかもしれない。	P17に記載のとおり、来場者のマナーによって生じる問題については、その状況に応じ、市や運営事業者が対応します。ペDESTリアンデッキの利用も促してまいります。	—	—
9	5-3	248	13	イベント後の公共交通機関はとても混雑する。東静岡駅周辺もだが静岡駅周辺もマナー違反等に配慮すべき。	P17に記載のとおり、来場者のマナーによって生じる問題については、その状況に応じ、市や運営事業者が対応します。	—	—
14-1	8-1-1	249	16	シャトルバスの運用や近隣の駐車場の活用は、必然的に国道1号線を通ることになるため、結果的に混雑の緩和は果たされないのでは。	P16に記載のとおり、国道1号を含むアリーナ予定地の周辺道路において、車の集中を避けて、混雑を緩和する観点から、現時点では場所は未定ですが、アリーナの近隣ではなく、少し離れた場所に臨時駐車場を設け、シャトルバス等でアリーナと結ぶパーク&ライド方式の導入を想定しています。	—	—
14-2	8-1-2	250	16	グランシップとアリーナでのイベントが同日にある場合、現状の交通機関での輸送力、国道1号線の混雑を踏まえると、周辺住民の生活が大きく制限されるのでは。	グランシップでのイベント日も含めて、P16に記載のとおり、アリーナによる周辺道路の混雑に対する影響を最小限に抑えるため、自家用車での来場を抑制する対策を徹底します。東静岡エリア一帯の信号の全体最適化も検討してまいります。	—	—
19-3	10-1-2	251	全体	市内は細かい道が多く、自転車を運転しにくいと感じることが多いので、道路作りの際に考慮して欲しい。	ご意見は市の自転車担当課に情報共有します。静岡市は「自転車のまちしずおか」の取組を進めており、アリーナの自転車利用や駐輪場の考え方について、P16・P42に追記しました。	○	16・42
22-1	13-1-1	252	16	このはなアリーナで市大会が行われる時でさえ、周辺道路が相当混雑し、マークイズ前は土日ずっと混雑しているため、周辺住民は困るのでは。	アリーナ予定地の周辺道路では現状、混雑時に渋滞が発生しており、対策についてP15～P16に示しました。	—	—
24-2	15-1-2	253	全体	8,000席あるということは、8,000人が最大でこのアリーナに来るとして、それほどの人数の移動や滞留に耐えることのできる場所の確保はできているのか。	観客の移動や滞留を想定し、十分なスペースを確保したエントランスやデッキの整備といったハード対策と、イベント終了時の分散退場や適切な誘導といったソフト対策を合わせて、アリーナの混雑緩和に取り組みます。	—	—
30-1	20-1-1	254	17	自家用車による来場を控えてもらうのはとても良い。マークイズに車を停めて来場する人も多くなりそう。	他都市の大規模集客施設では、イベント時に近隣の商業施設が駐車場の特別料金を設定し、迷惑駐車を防いでいる事例や、施設を利用するチームからの呼びかけにより、迷惑駐車が問題化していない事例など、状況は様々です。他の事例を参考に、アリーナの運営事業者が近隣の商業施設への迷惑駐車防止に取り組むことを、P16に追記しました。	○	16
31	21-1	255	16	ペDESTリアンデッキは賛成だが、周辺交通量の増加や、JR・静鉄等交通機関の逼迫は不安。自家用車による来場規制が十分かが疑問で、近隣施設への被害も相当に大きく負担がかかってしまう。東静岡駅・長沼駅は、大人数を収容・流動させるだけの設備とは言えない。	P16に記載のとおり、利用者数の予測や運行状況をふまえ、必要な場合は鉄道の一時的な増便に関し、交通事業者と協議を行うほか、ペDESTリアンデッキの整備により、安全かつ円滑に移動可能な歩行者動線や滞留スペースを確保します。また、近隣施設への迷惑駐車防止に取り組むことを、P16に追記しました。	○	16
34-1	23-1-1	256	16	車を移動手段にすると渋滞が悪化するため、鉄道で来てもらうよう厳しく促すべき。	P16に記載のとおり、利用者数の予測や運行状況をふまえ、必要な場合は鉄道の一時的な増便に関し、交通事業者と協議を行います。パーク&ライド方式も活用してまいります。	—	—
35	23-2	257	17	自家用車による来場の抑制方法がよく考えられている。一般客とアーティストで車の駐車場を変えれば、アーティストの保護にもつながるため、とてもよい	いただいたご意見を参考とさせていただきます。最適な渋滞対策に向けて、今後も検討を続けてまいります。	—	—

付番①' No.	付番②' No.	付番③' No.	回答者による対象ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
42-1	28-2-1	258	1・2	東静岡周辺にパーキングが少ない。公営でパーキングを作ってもらえたら、市外・県外から幅広い年齢層の方が利用できるのでは。	P16に記載のとおり、JR東静岡駅やアリーナ予定地周辺に、一般の来場者向けの駐車場を新たに設けた場合、周辺道路の渋滞悪化を招くおそれがあることから、駐車場附置義務程度の最低限の台数のみを設けることを想定しています。障がい者、乳幼児同伴の方などの交通弱者のほか、興行関係者やVIPの駐車場利用を想定し、事前予約制を導入するなどの検討もしてまいります。	—	—
47	30-2	259	2	駐車場を用意しているのか気になる。JRを利用するのは遠方の客であり、地元民は混雑を避けるためJR線を利用しない。メインの移動手段は自動車となるが、駐車場がないと近くの店舗への違法駐車が増加が推測できる。	アリーナ予定地周辺の交通渋滞を抑制するとともに、駐車場のニーズに対応するため、場所や台数は未定ですが、少し離れた位置に臨時駐車場を設けることを想定しています。また、周辺の商業施設への迷惑駐車防止を図ることを、P16に追記しました。障がい者等の交通弱者の駐車場利用も想定し、事前予約制を導入するなどの検討もしてまいります。	○	16
52	33-1	260	全体	駅と会場の距離が非常に近く、人が立ち往生する混雑が不安。マンションも近くにあり、普段利用する人の負担や騒音被害も気になる。	駅とアリーナを結ぶペDESTリアンデッキの整備といったハード対策と、分散退場などのソフト対策を合わせて、混雑緩和に取り組みます。また、騒音に対する考え方はP17に記載のとおりです。	—	—
56	35-1	261	全体	立地場所は非常に良い。JR東静岡駅前なら、駐車場がない事をうたい、JRや静鉄で来るようにしてもらえれば良い。	P16に記載のとおり、一般の来場者には公共交通による来場を促し、車による来場を抑制する対策を徹底します。	—	—
65	36-5	262	31	駐車場は観客用に何台分用意するのか記述がない。乗降スペースはしっかり確保してほしい。	アリーナに隣接する駐車場の台数について、具体的な台数は未定ですが、P12に記載のある駐車場附置義務条例に基づくこと、仮に延床面積が30,000m <sup>2</sup> の場合、最低でも100台程度設けることとなります。隣接する駐車場は、障がい者の方などの利用を想定しており、安全な乗降スペースを設けます。一般の観客に向けた駐車場は、アリーナ予定地から少し離れた場所に臨時駐車場を設け、シャトルバス等でアリーナと結ぶパーク＆ライド方式の導入を想定しておりますが、場所や台数等は未定です。	—	—
68	37-2	263	48	ペDESTリアンデッキは、アリーナの駐車場台数の削減にも有効な手段。公共交通が便利であることを市民が知れば（経験すれば）駐車台数が少なくても良い。CO2削減にも寄与する。	ペDESTリアンデッキの整備とともに、公共交通の利用促進に取り組んでいきます。	—	—
79	39-3	264	15	マークイズでセールがあると、ひどい渋滞が発生する。県立図書館もできるので道路政策をしっかりしてほしい。市民文化会館のように地下駐車場を設けてほしい。	マークイズ静岡様でのセール日も含めて、P16に記載のとおり、アリーナによる周辺道路の混雑に対する影響を最小限に抑えるため、自家用車での来場を抑制する対策を徹底します。なお、駐車場の考え方については、P41に記載のとおりです。東静岡エリア一帯の信号の全体最適も今後検討してまいります。	—	—
81	39-5	265	22	集うアリーナを目指すのであれば駐車場は必須。	アリーナ予定地の周辺道路は現状、混雑時に渋滞が発生しており、隣接駐車場は最低限とする予定です。駐車場に関する考え方はP16・P41に記載のとおり、障がい者など一部については隣接駐車場、一般の来場者はパーク＆ライド方式を想定しています。	—	—
87	41-3	266	16	自家用車の需要が大きければ、周辺に民間駐車場が開設されてしまい、現時点で渋滞を起こしている長沼大橋・国道1号交差点などは、大きな影響を受けることとなる。静岡市民・静岡県民でJR・静岡鉄道だけを利用してアリーナにたどり着ける人々は少数派。自動車文化の静岡市・静岡県において、自動車の来客を少なくしていこうという考え方は楽観的過ぎ。「自動車での来客が多い前提の設計に修正する必要があるのでは、	P16に記載のとおり、JR東静岡駅やアリーナ予定地周辺に、駐車場を新たに設けた場合、周辺道路の渋滞悪化を招くおそれがあることから、駐車場附置義務程度の最低限の台数のみを設けることを想定しています。なお、現状のマークイズ静岡周辺の道路混雑状況について、休日を中心に調査を行い、交差点の線形改良や、マークイズ静岡様による駐車場のチケットレス化など、混雑緩和に向けた取組を進めています。今後も警察やマークイズ静岡様、国道1号を管理する国土交通省と連携し、混雑緩和に取り組んでいきます。	—	—
97	45-2	267	16	マークイズ静岡に駐車して来場することが想定され、商業施設管理者と協議し、商業施設に停めようキャンペーンなど、従来と異なる手法をとるのも一つの方法。シャトルバス方式でも駐車場が埋まってしまう可能性があり、複数で同乗して来場した場合の駐車場割引、運転手だけの場合は駐車不可又は上乗せ料金などを検討。			
115	55-1	268	15	パークアンドライド方式は賛成だが、送迎だけする車を北口のロータリーにいれると、終わってから車が溢れて国道1号まで渋滞になることも十分考えられる。一般の店に停めたり、国道1号や南幹線以外の片側1車線の道路で乗り降りする可能性もあり、どのようにするのかもう少し検討してほしい。			
121-1	59-1-1	269	15	自家用車での来場者による渋滞が容易に想像でき、マークイズ静岡等に駐車しようとする人は続出する。マークイズ静岡周辺では土日中心に渋滞が恒常化し、アリーナができればひどくなるのでは。マークイズ静岡にどれだけの割合の人が公共交通機関により来場しているのか、調べてみたらどうか。			
124	61-1	270	16	一般向け駐車場を設けないのは、コンパクトシティの実現、公共交通機関の利用という観点から賛成。周辺商業施設（マークイズ等）の駐車場無断利用や周辺路上駐車なども想定され、具体を示すことも必要では。東静岡周辺の1号線は土日祝を中心に渋滞の多いエリア。アリーナ建設を期に、周辺の混雑対策にもお取り組みいただけるとありがたい。			
128	62-2	271	16	アリーナ内に駐車場を設けない場合、マークイズ静岡の駐車場に止める利用者が増加する。現状でも土日祝日は国道1号にマークイズ静岡来訪者による交通渋滞が発生しているため、もし臨時駐車場をつくる場合は、アリーナから遠すぎず、歩ける距離で、かつマークイズ静岡側ではない南幹線側、かつ長沼大橋からは少し離れた位置に設置することが必要。			
134	66-2	272	16	駐車場の台数が最小限というのが不安。やっぱり家族みんなとなると車で行きたくなる。お年寄りがいたら近くに停めれるようにしてほしい。			
137	67-1	273	16	パーク＆ライド方式を想定とのことだが、少し離れた公共施設とはどこを想定しているのか。離れた公共施設へのアクセスは考慮されているのか。アリーナの稼働率を高めた場合、少し離れた公共施設の駐車場は本来の機能と重複してしまうのではないかと。シャトルバスの運営コストは誰が負担するのか。			
153	75-1	274	16	工事中・供用開始後も渋滞対策をしっかりやってほしい。今でも国道1号はしばしば渋滞して困っている。			
168	80-2	275	15・29	静岡駅、東静岡周辺に駐車場を確保するのは難しい。大谷周辺に駐車場を整備し、大谷と東静岡をLRTで結んでパーク＆ライドができるようになることとよい。県外からの車来場者は、東名高速日本平久能山スマートインターチェンジで降り、大谷周辺の駐車場に止めてLRTで移動とするのよと思う。	P16に記載のとおり、アリーナの近隣ではなく、少し離れた場所に臨時駐車場を設け、シャトルバス等でアリーナと結ぶパーク＆ライド方式の導入を想定しております。LRTについては、現状では導入を考えておりません。	—	—
172	81-2	276	16	交通渋滞の懸念があり、公共交通機関からアリーナへのアクセスには十分に検討を重ねてほしい。充実した駐車場の数を確保してほしい。	周辺道路・駐車場への対策について、P16に記載のとおり、駐車場の台数は必要最低限とし、公共交通による来場を促すとともに、パーク＆ライド方式により、周辺道路の混雑に対する影響を最小限に抑えます。また、P16に記載のとおり、ペDESTリアンデッキによる安全な歩行者動線の確保のほか、必要に応じて一時的な増便等を鉄道事業者と協議するなど、混雑緩和に向けて取り組みます。	—	—
193-1	90-2-1	277	13・14	道路渋滞が駅北をメインで想定しているが、来場者が駅南のグランシップ駐車場を利用する可能性もある。グランシップ利用者に影響は無いのかが気になる。	P16に記載のとおり、国道1号を含むアリーナ予定地の周辺道路において、車の集中を避けて、混雑を緩和する観点から、現時点では場所は未定ですが、アリーナの近隣ではなく、少し離れた場所に臨時駐車場を設け、シャトルバス等でアリーナと結ぶパーク＆ライド方式の導入を想定しています。グランシップ駐車場の使われ方についても、県と協議してまいります。	—	—
193-2	90-2-2	278	13・14	パークアンドライド方式が根本的に実現するのか、駐車場となる公共施設はどこを予定しているのか、	臨時駐車場の予定地は、現時点では未定です。	—	—
199	91-3	279	16	回避策の検討対象は、渋滞のみならず交通事故。	アリーナの来場者を安全・快適に通行・滞在させるためには、歩行者と車の動線を分けるペDESTリアンデッキが有効であると考えています。ペDESTリアンデッキについては、事業費や交通利便性のほか、滞在・交流の創出や住環境との共存などの観点から、ルートや設えを検討してまいります。	—	—
209	97-2	280	34	アクセスの良さをうたっているのに、来場者用の駐車場を全く準備しないのは矛盾しないのか。	P16に記載のとおり、来場者には公共交通（JR静岡駅から1駅の東静岡駅の至近かつ、静岡鉄道長沼駅から徒歩5分）による来場を促し、国道1号を含むアリーナ予定地の周辺道路において、車の集中を避けて、混雑を緩和する観点から、アリーナの近隣ではなく、少し離れた場所に臨時駐車場を設け、シャトルバス等でアリーナと結ぶパーク＆ライド方式の導入を想定しています。障がい者等は、隣接駐車場を使用していただきます。	—	—
212-2	99-1-2	281	7	昼・夜公演がある時は特に近くの店や商業施設が込み合うかと思ひ、警備員配置など配慮が必要。	運営する民間事業者が、周辺の商業施設等の影響が及ぶ関係者の皆さまと協議を行い、適切に対応します。	—	—
213	99-2	282	16	シャトルバスはどこからを考えているか。静岡駅のターミナルでの混雑が発生しないやり方や、表示がわかりやすいといい。	現時点では、シャトルバスの発着場所は未定ですが、周辺交通手段等をふまえ、最適な場所を検討してまいります。	—	—
214	99-3	283	16	特に東静岡駅や草薙駅は学生が多く、時間帯によっては混雑がありそう。	必要に応じて、一時的な増便等を鉄道事業者と協議するなど、公共交通の混雑緩和に向けて取り組みます。	—	—

付番①' No.	付番②' No.	付番③' No.	回答者による対象ページ	ご意見（要約）	ご意見に対する回答	基本計画への反映	反映ページ
227-2	103-1-2	284	16・26	駐車場については、JR静岡駅南口などにはコインパーキングがあり、他都市圏と比べれば格安。広く周知し、マークイズ静岡に違法駐車するような行為は防いでほしい。	P16に記載のとおり、アリーナへの自家用車での来場を抑制する対策を徹底するとともに、アリーナ周辺以外の市内の駐車場への駐車や、周辺の商業施設への迷惑駐車防止を周知していきます。	—	—
244-2	108-1-2	285	15・16	東静岡駅以外のJR駅、あさはた、日本平久能山SICへ駐車場を整備し、高速道路からも来れるようにするのはいかがか。	駐車場の考え方はP16のとおりです。いただいたご意見を参考として、アリーナの興行日に設置予定の臨時駐車場の場所や台数について検討を進めます。	—	—
<b>【6.交通】自転車</b>							
54-3	33-3-3	286	全体	自転車などをよく利用するため、人が多くなり不便に思うだけでなく、事故にも気をつけてほしい。	今後、運営の段階において、周辺交通対策や事故防止啓発等に努めてまいります。	—	—
198	91-2	287	13	交通渋滞の対策として、自転車や原付などの2輪車のアクセスルートと駐輪場スペースは必要。静岡市民の移動手段の特異性を願う。	ご意見は市の自転車担当課に情報共有します。静岡市は「自転車のまちしずおか」の取組を進めており、アリーナの自転車利用や駐輪場の考え方について、P16・P42に追記しました。	○	16・42
<b>【7.周辺環境】</b>							
3-1	2-1-1	288	3	周辺道路の渋滞、騒音はどのようにして緩和していくのか。	周辺道路の渋滞に対する考え方はP15～P16、騒音に対する考え方はP17に記載のとおりです。	—	—
12	7-1	289	2	地域の活性化には繋がるが、他県や他国からの人が来るが多くなる。ごみ問題がたり、治安が悪くなってしまうのではないか。	P17に記載のとおり、来場者のマナーによって生じる問題については、その状況に応じ、市や運営事業者が対応します。	—	—
22-2	13-1-2	290	16	夜遅くまで試合やコンサートがあった時に、人の貯まり場になって騒音などで苦情がこないか。	P17に記載のとおり、来場者のマナーによって生じる問題については、その状況に応じ、市や運営事業者が対応します。	—	—
46	30-1	291	1	近隣住民に対する騒音被害の面は問題がないのか。来場人数の増加によって被害をかぶる住民がいないのか。	P17に記載のとおり、来場者のマナーによって生じる問題については、その状況に応じ、市や運営事業者が対応します。	—	—
13	7-2	292	3	静岡の北口の国道を少し超えとかなりの住宅がある。騒音被害の声も少なからず出てしまうのでは。対策はあるのか？	騒音に対する考え方はP17に記載のとおりです。	—	—
103	47-1	293	29	アリーナの配置計画は駅や車道、病院等の配置を考慮すると、来場者目線では基本計画の形が理想だと思うが、コンサートの際のスピーカーがマンションを向き、外構の溜まりスペースがマンション側であり、マンションの住民の方々とは合意形成を図れているか。	アリーナ予定地付近のマンション管理組合へは、過去数回アリーナ事業に関する説明を行い、事業に対するご意見をいただいておりますが、今後も機会を見て丁寧に説明してまいります。	—	—
140	68-2	294	10	JR東静岡駅直結のアリーナにとっても期待。公共交通機関を活かした計画は、環境問題や騒音問題などの軽減につながる。	前向きなご意見ありがとうございます。市民が誇れるアリーナの整備をめざします。	—	—
155	75-3	295	43	賑わい創出の一方で、地域としては騒音等の治安対策を要望する。総体的にマナーの悪化が懸念されるため、エリアの秩序維持のため、駅の北口広場に交番や派出所の設置をお願いしたい。	JR東静岡駅北口周辺への交番設置については、静岡県警に対して要望を伝え、将来的な設置の可否について検討してまいります。	—	—
156	75-4	296	43	アリーナ構想の実現は静岡市の発展のためと思うが、工事中を含め地域・このエリアに住む者たちとしては迷惑を被る。このエリアに住む者への配慮をお願いしたい。この地域の居住者が、実感として得られるメリットがあって然るべき。	P22に記載のとおり、日常的な賑わいを生み出し、地域全体の防災力向上にも寄与するなど、生活や社会、地域に事業効果が発現する「地域のためのアリーナ」をめざします。これからも、地元住民の皆さまに対し、丁寧にご説明してまいります。	—	—
157	75-5	297	43	アリーナ構想を実現させようという方向性は分析的で素晴らしい。周辺まちづくりを含め、発展的な観点で推進力を持って進めていただきたい。地域への配慮をお願いする。	アリーナ整備にあたっては、経済波及効果などの定量的効果や、文化芸術・スポーツの振興効果などの定性的効果を総合的に分析し、市民説明会などで、事業内容についてわかりやすく丁寧な説明を行いながら、市民の皆様の納得と共感を得ながら進めてまいります。	—	—
239	105-9	298	36・40	コンサートやフェスで、放置したゴミを拾うことがあり、市としてゴミについて発信してほしい。	P17に記載のとおり、来場者のマナーによって生じる問題については、その状況に応じ、市や運営事業者が対応します。事業者提案によりですが、リサイクル可能なカップや、ゴミ自体を減らすアイデア、ウォータースポットを設けてマイカップやマイボトルの利用を促すといった、環境に配慮した取組について、事業者公募の際に提案を募集します。	—	—
<b>【8.その他】</b>							
7	5-1	299	10	周辺でスケートボード・BMXを練習できる場所がなくなってしまう。その活動の場は別で設けるべき。	東静岡アート&スポーツ/ヒロバは、JR東静岡駅北口市有地（アリーナ予定地）の中長期的な活用方法が決まるまでの間の暫定的な施設として、2017年に整備しました。現在、アリーナ事業の検討とともに、ローラースポーツパークの後継施設の整備に向けて、運営方法等の検討を進めています。	—	—
61	36-1	300	10	アリーナ予定地には現在、ローラーパークがあり、移転先を見つけてほしい。			
145	71-2	301	2	ボードパークは残してほしい。			
224	101-6	302	2	なぜ定着しつつあるローラースポーツを発展させないのか。			
235	105-5	303	2	現在、予定地にはアーバンスポーツの広場があり、その今後について市長からの説明がない。これまでアリーナ計画について市長が話される度に、現在利用しているアーバンスポーツをしている側への、市長自らの言及がないことが非常に遺憾であり、特に子供たちに対して、市長はどのような計画で、市がきっかけを作った新しいアーバンスポーツの潮流を今後生かしていく考えかを発表していただきたい。			
71	37-5	304	48	グランシップとの関連を十分考えなくてはならない。グランシップ大ホールは音響が悪いのではなく、カテドラルのような空間に適したアーチストの誘致に間違いがある。グランシップとアリーナの利用方法のすみ分けをしっかりと行えば、アリーナ建設により、2倍以上の魅力的な東静岡地区になる。	グランシップや新県立中央図書館を所管する静岡県との連携が重要との認識のもと、静岡県と意見交換を行っています。その中で、アリーナとグランシップの両施設のあり方や、具体的な連携方法、相乗効果を生み出す企画やイベントの誘致等について、県とともに検討してまいります。	—	—
94	44-4	305	6	生成AIで生成されたイラストは、「〇〇で生成」と注釈をいれるか、フリー素材への差し替えを検討。	ご意見のとおり修正します。	○	6
142-2	69-1-2	306	1	アリーナ建設に300億出すならスタジアムは出すべき。エスパルスが地域に貢献してきた年数を考えているのか。	アリーナとスタジアムは、いずれも静岡市のまちづくりにとって必要な施設と考えております。したがって、スタジアムについても、将来の事業化をめざし、引き続き検討を進めてまいります。	—	—
142-3	69-1-3	307	1	コンサートを誘致したいなら静岡市民文化会館を新築するべき。	静岡市民文化会館の座席数が約2,000席に対し、静岡市アリーナは音楽興行時8,000席以上を想定しており、著名なアーティストによるアリーナツアーの会場に選ばれる施設規模とします。	—	—
159	77-1	308	1	中央体育館と文化センターをまとめて1つにし、現在の場所に作り直す。	P3に記載のとおり、従来型のスポーツ施設である中央体育館と従来型の文化施設である市民文化会館は、主に市民が利用するための施設です。一方、今後整備をめざすアリーナは、最高峰のプロスポーツの試合や大規模コンサートを体験できる「観るアリーナ」であり、役割が異なり、それぞれが静岡市にとって必要な施設であると考えます。	—	—
219	101-1	309	29	パブコメで住所を書くのは勇気がいる。市職員の不祥事や情報漏洩も起きており、職員の意に沿わない意見を記載した市民に対して本当に不利益がないか疑問。個人の不利益がないことを物理的に保証していただきたい。	パブリックコメント制度を所管する課と情報共有し、今後の参考とします。	—	—
221	101-3	310	29	アンケート調査時に市民の個人情報の収集を行う基準が市にあるのか。基準がある場合、反対意見が出そうで自信がない等の公正性に欠く証拠が出た場合、個人情報保護法に抵触しないか。			